



Human
ヒューマンアカデミー ジュニア
STEAMスクール

講師用



ロボット教室

ロボットのきょうかしよ

1

▶ プライマリーコース **K**

ろぼっと ちゃりだあ
じてんしゃロボット「チャリダー」

前回作ったロボットは、授業のはじまる前にばらしておくようご指導ください。
このロボットは、キット内にある全てのワッシャー（6個）を使用します。
ロボットを製作する前に、ワッシャーが全て揃っているかを確認してください。



※写真は2日目の完成形です。

ロボット見本を講師が必ず作っておいてください。

1日目に、輪ゴムを生徒1人につき1本使用します。ご用意ください。
2021年までの作例とモーター部分や本体を変更しております。製作手順やパーツ等を確認の上、ご指導お願いいたします。

★だい1かい 2022ねん 6がつ にち

2日目に中表紙を付けていますので、切り取って1日目と2日目は別々に渡すなど、授業運営に合わせてご使用ください。

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。

なまえ

巻末ページに全国大会、地区イベントの案内を掲載しております。

全国大会：オリジナルロボットでの応募
地区イベント：オリジナルロボット発表会
オンライン参加：チャリダー改造例の投稿
教室でのお声がけ、お願いいたします。

2022年6月授業分

ちゅうい しょう

ギア パーツを あんぜんにつかうために

！ パーツを くちに いれない

くみたてた パーツを とりはずすときは、
ぜったいに はを つかってはいけません。
パーツを のみこんでは いけません。



！ パーツを めに いれない

きけん なので、パーツを めに
いれないように しましょう。
ともだちの めにも、はいらない
ように とがった パーツには
ちゅうい します。



ギア でんきぶひんを あんぜんにつかうために

！ ぶひんを きずつけない

でんきぶひんを はさみや カッターなどで きずつけたり、パーツで
はさんだりしては いけません (しゃしん 2)。

コードやケーブルは、おりまげたり、
ひっぱったりしては いけません。



プラグの ぬきさしは、プラグぶぶんを もって おこないましょう
(しゃしん 3・4)。



❗ でんちを つかうときの ちゅうい

あたらしい でんちと ふるい でんちを まぜて つかっては いけません。

また、おなじ しゅるいの でんちを つかいましょう。

ちがう でんちを まぜて つかっては いけません。

でんちが「えきもれ」したとき（しゃしん❶）は、さわらずに せんせいに しらせましょう。



ながいじかん うごかさないうときは、でんちを とりはずしましょう。

ロボットの あんぜんに うごかすために

❗ かいてんする ギアに ふれない

かいてんするギアに てを ちかづけると、てや ゆびを はさんで しまいます。



長い髪の毛などが巻き込まれないように、気を付けてください。髪の毛の長い生徒には、ロボットを製作する時に、髪の毛を留めたり結んだりするように伝えましょう。

❗ あつい・におう・へんな おとが するとき

ロボットを うごかしたときに、でんちや でんきぶひんが あつくなったり、へんな においが したり、いつもと ちがうおとが したばあいは、すぐに ロボットを とめ、せんせいに しらせましょう。

ぬれたてで でんきぶひんを さわっては いけません。

いちにちめ

■ロボットの特徴 自転車型ロボットです。パーツをバランス良く組むことで、二輪状態でも真っ直ぐに進みます。

■指導のポイント <1日目> パーツの組み合わせに注意しながら、ロボットの基本形として、自転車のみの状態を作ります。

1 もおたあ **モーターぶぶんをつくろう**

(めやす 25 ぶん)

1 つかう **パーツを あつめましょう。**

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1

原寸大

太プレート8ポチ 3こ



太プレート6ポチ 3こ



太プレート4ポチ 4こ



細プレート2ポチ 3こ



シャフト6ポチ 1こ



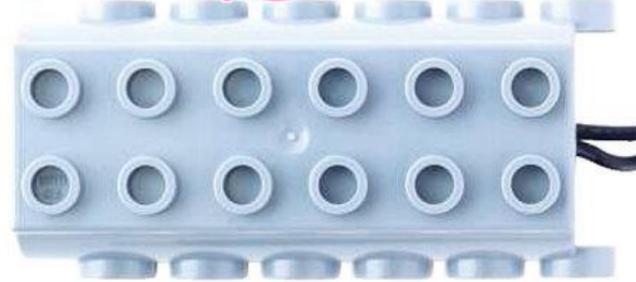
シャフト5ポチ 1こ



タイヤL 1こ



モーター 1こ



黒シャフト1.5ポチ 1こ



ピニオンギア



ベベルギア 1こ



ワッシャー 6こ



ギアL 1こ



2 ふれえと プレートを ならべて とりつけましょう。

◇ふとふれえとぬぼち 2こ ◇ふとふれえとぬぼち 1こ ◇ほそふれえとにぼち 2こ

1 原寸大

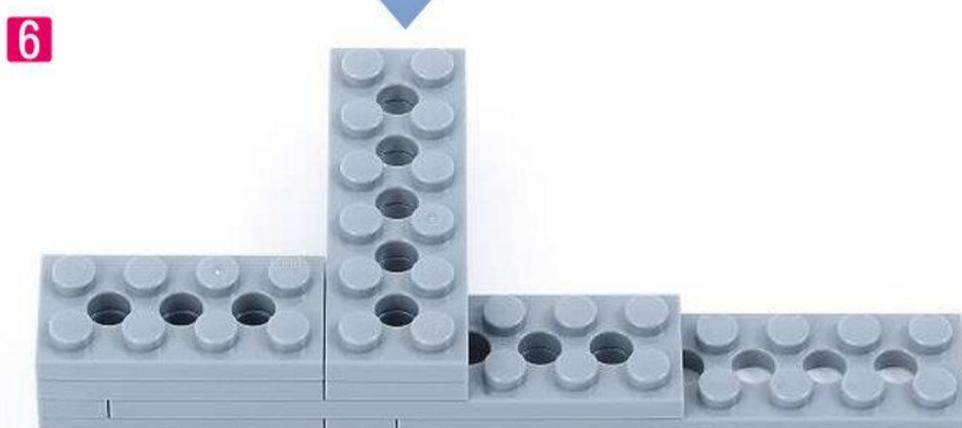
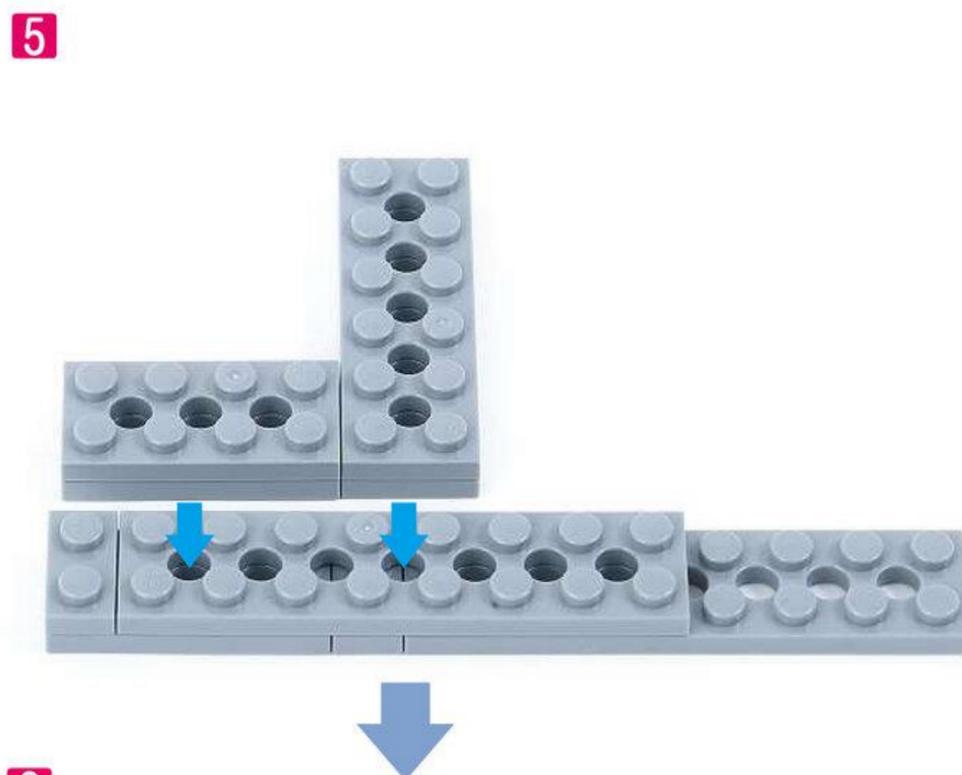
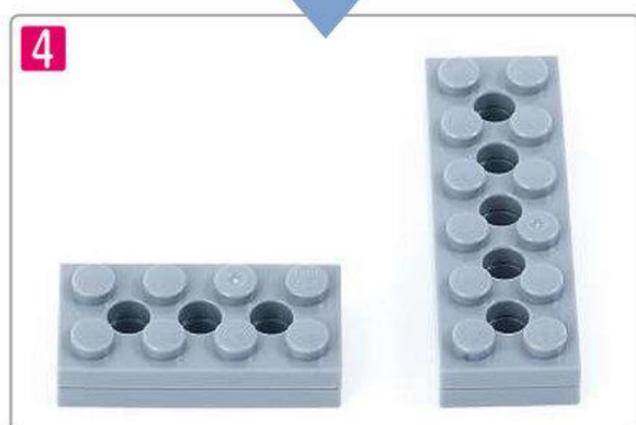
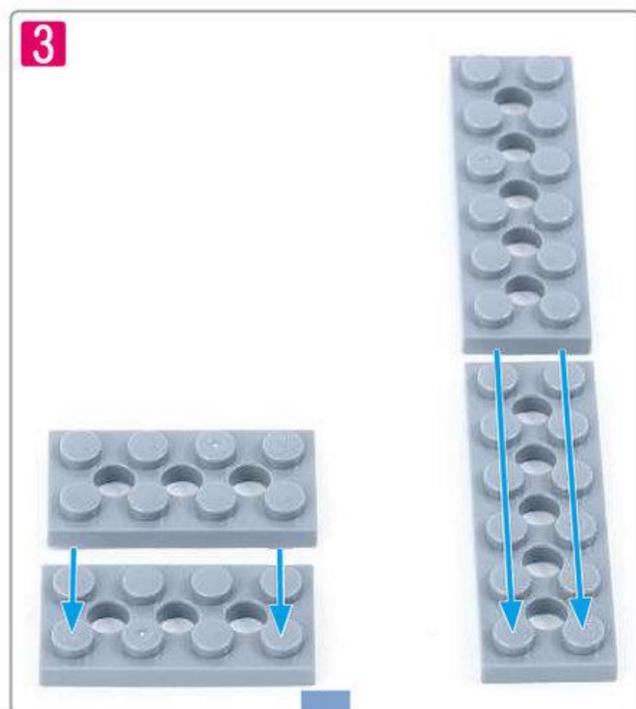


2 原寸大



3 ふれえと プレートを かさねて、**2**に とりつけましょう。

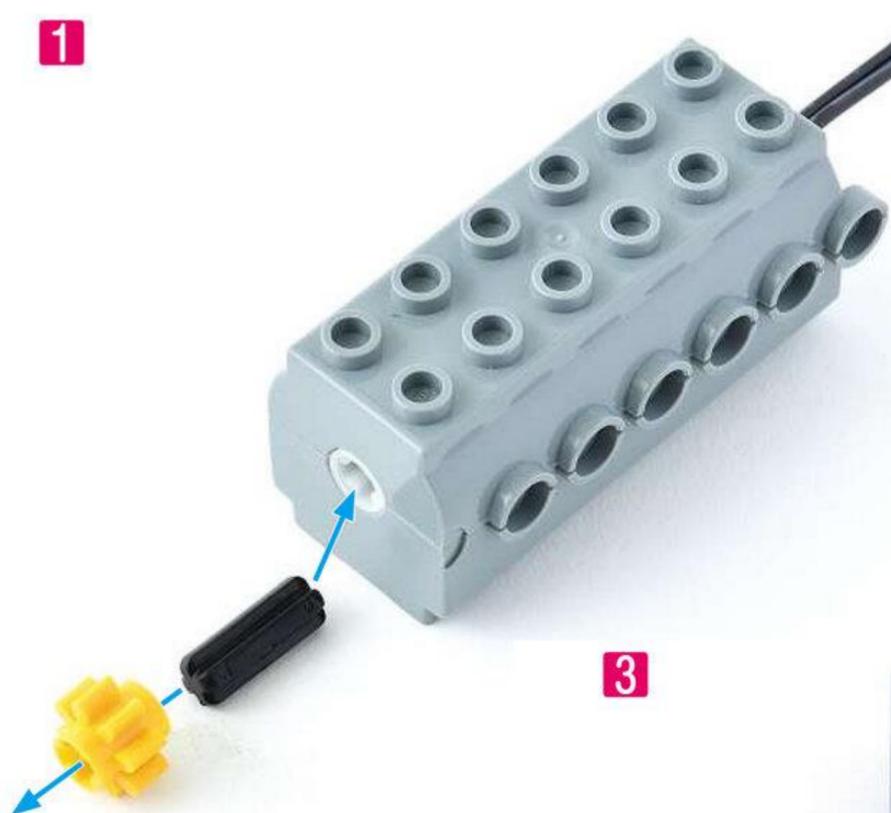
◇ふとふれえとぬぼち 2こ ◇ふとふれえとぬぼち 2こ



4 も お た あ モーターの せ っ と セットを く ン ぐんで、**3** に と り つ け ま し ょ う とりつけましょう。

◇モーター **1** こ ◇ピニオンギア **1** こ ◇黒シャフト1.5ポチ **1** こ

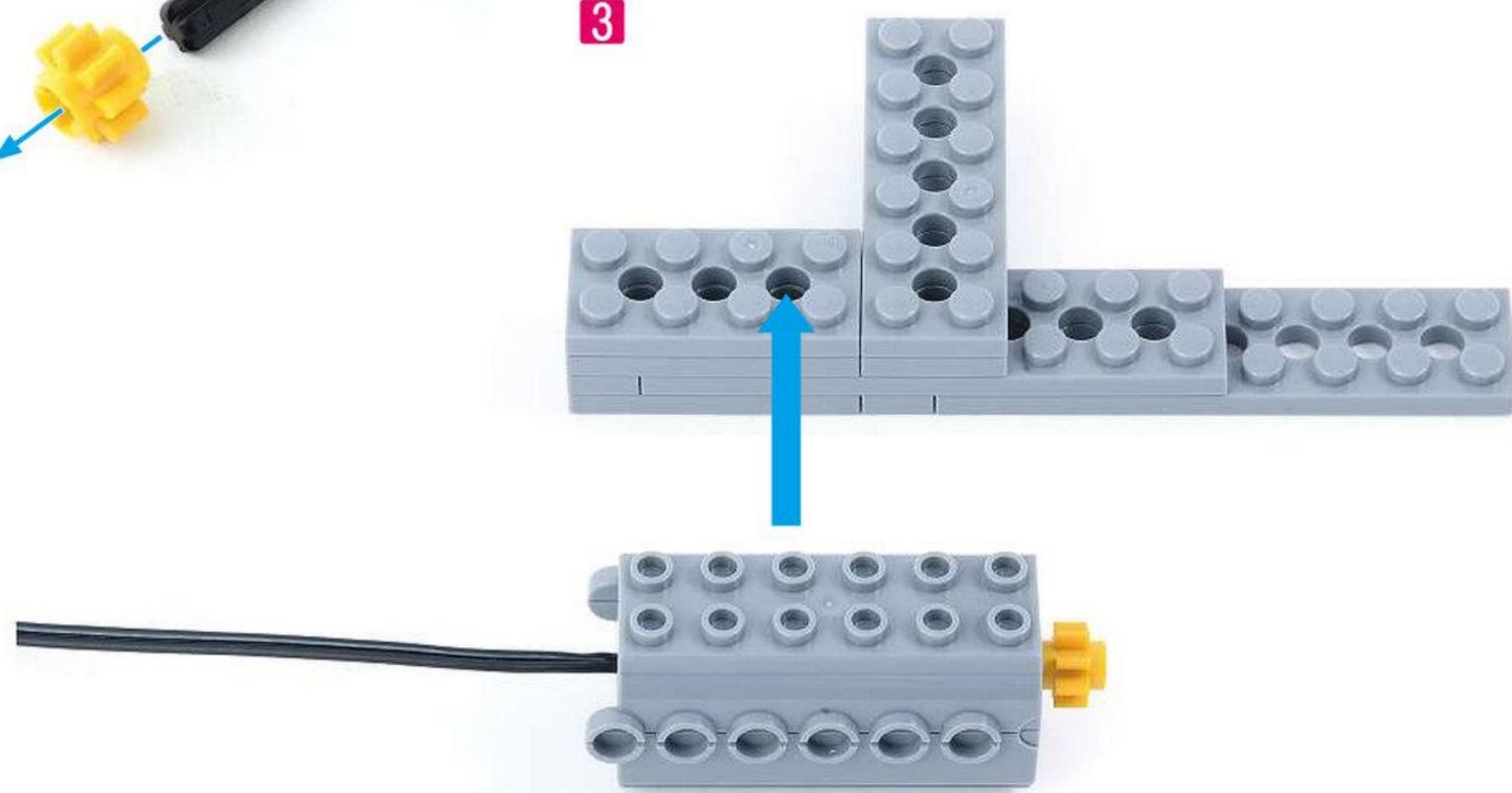
1



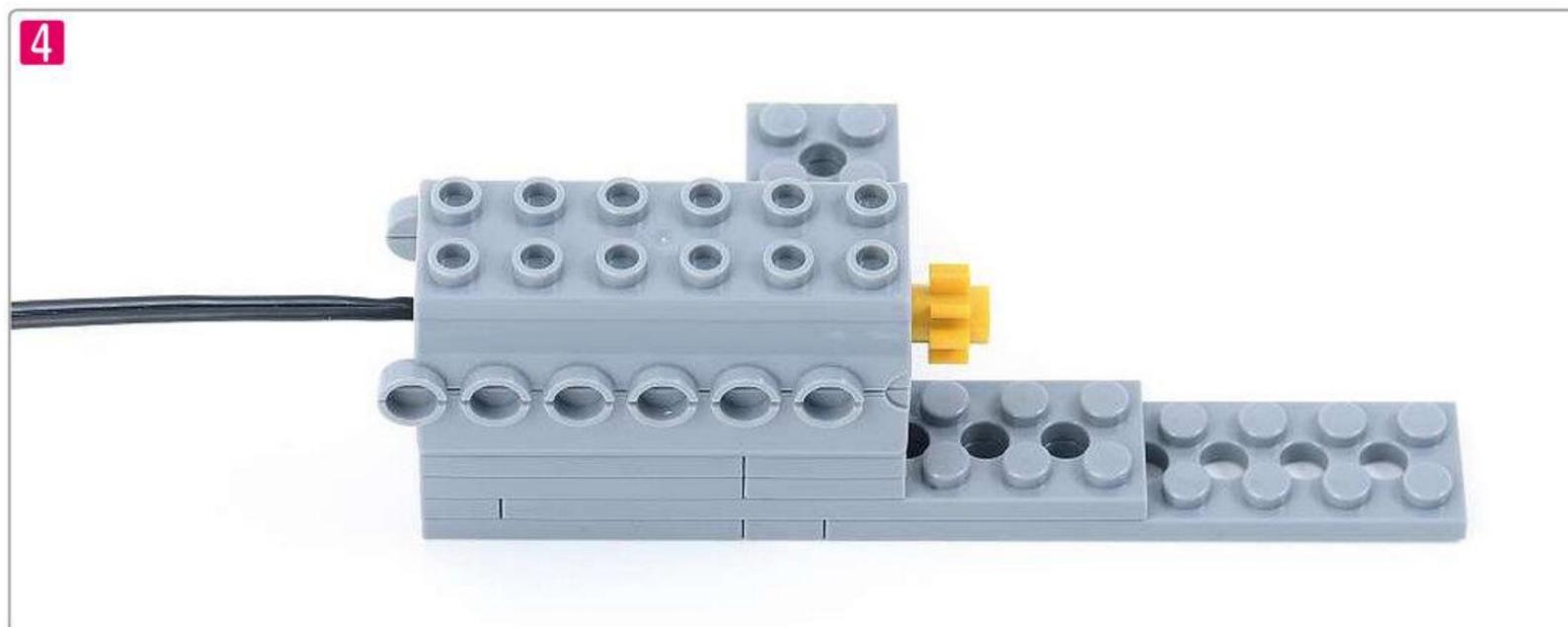
2



3



4



5 ^{たいやえる}タイヤLの ^{せつと}セットをつくりましょう。

◇^{たいやえる}タイヤL 1こ ◇^{ぎあえる}ギアL 1こ ◇^{しゃふと6ポチ}シャフト6ポチ 1こ ◇^{わっしやあ}ワッシャー 3こ

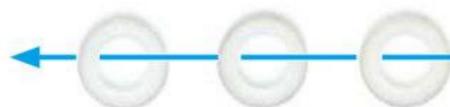
1



ギアLを取り付けるタイヤLの向きに注意させてください。へこんでいるほうに取り付けます。

2

原寸大



原寸大の写真に組んだものを合わせて、シャフトの突き出ている長さを確認させてください。

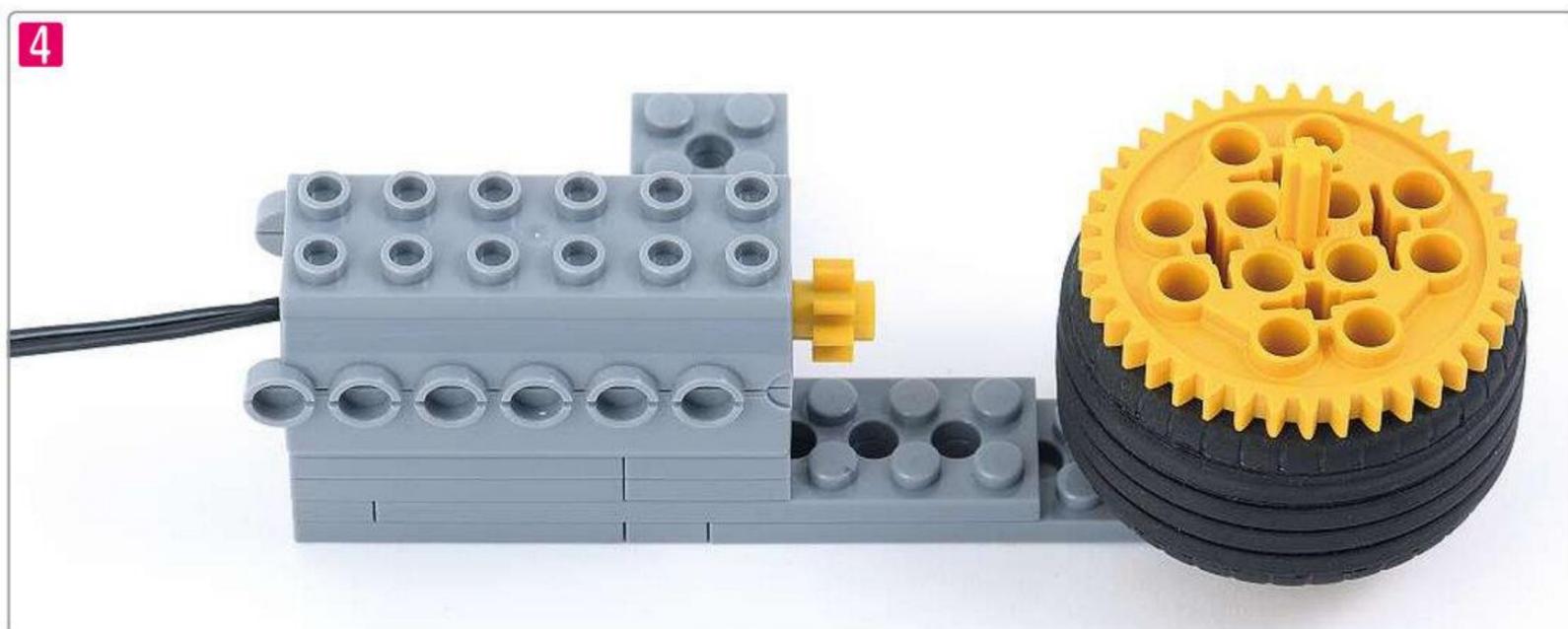


3



6 ^{せつと}5のセットを ^{せつと}4のセットにとりつけましょう。

4



7 ギアのセットをくんで、**6**にとりつけましょう。

- ◇ベベルギア 1こ
- ◇シャフト5ポチ 1こ
- ◇ワッシャー 3こ

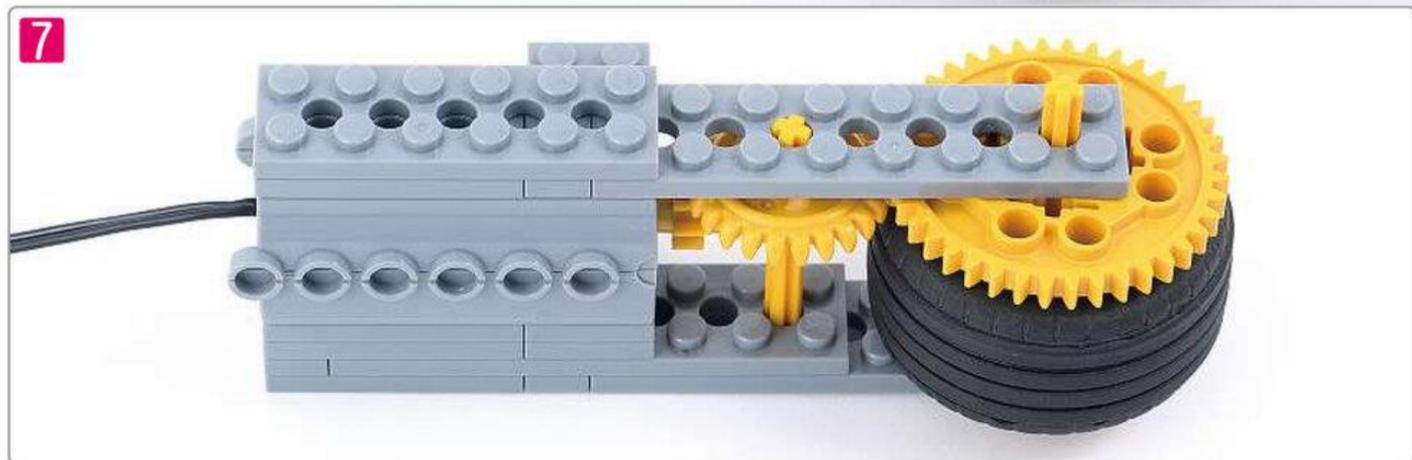
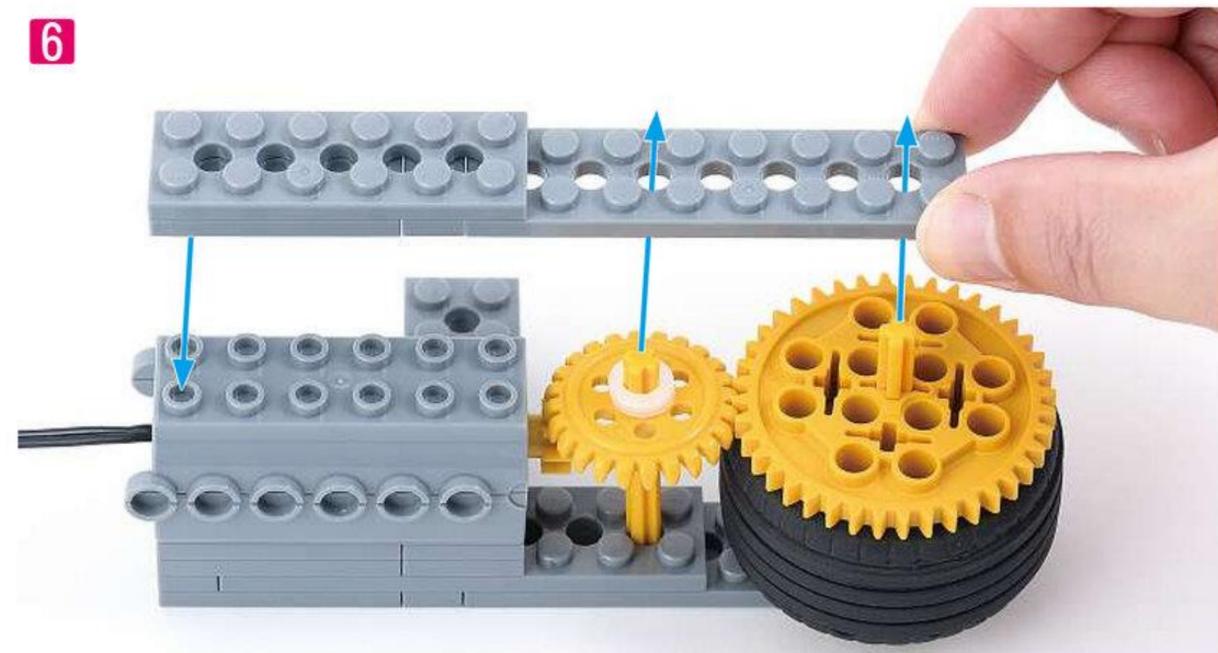
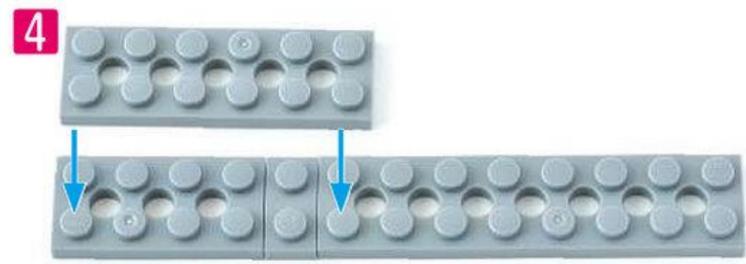


ベベルギアの向きに注意させてください。

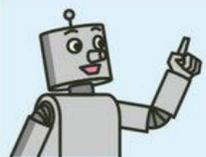
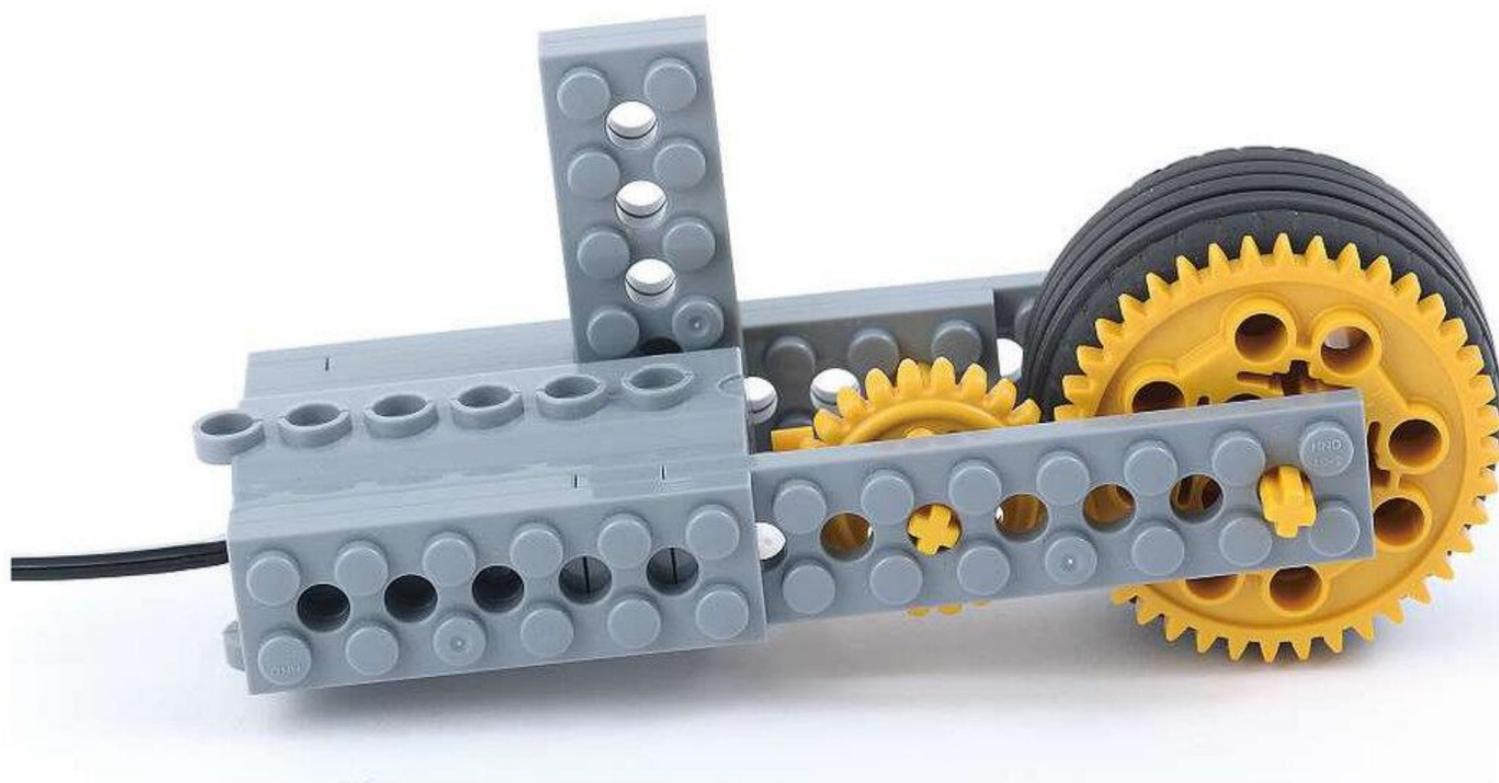


8 プレートをならべてとりつけましょう。
さらに**7**のセットをとりつけます。

- ◇太プレート8ポチ 1こ
- ◇太プレート6ポチ 1こ
- ◇太プレート4ポチ 1こ
- ◇細プレート2ポチ 1こ



1



ギア^{ぎあ}が かみあっているか たしかめよう。
むりやり うごかさないように ちゅういしてね！

2 ほんたいをつくろう

(めやす 25 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1

原寸大

ビーム 14 ポチ 1 こ



ビーム 8 ポチ 1 こ



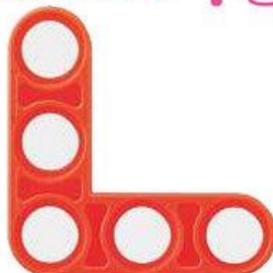
太プレート 4 ポチ 2 こ



ビーム 6 ポチ 3 こ



L ロッド 1 こ



細プレート 6 ポチ 3 こ



ビーム 4 ポチ 2 こ



細プレート 2 ポチ 6 こ



ビーム 2 ポチ 2 こ



シャフト 6 ポチ 2 こ



細プレート 1 ポチ 1 こ



シャフト 4 ポチ 1 こ



シャフトビーム 2 ポチ 2 こ



ギア L 1 こ



ペグ L 2 こ



ピニオンギアうす 1 こ



ブッシュ 3 こ



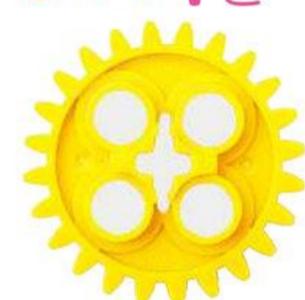
シャフトペグ 1 こ



タイヤ L 1 こ



ギア M 1 こ



ペグ S 1 こ



2



2 ^{びいむ} ビームを ^{pegueru} ペグして つなぎましょう。

◇ ^{びいむ} ビーム 6ポチ **3**こ ◇ ^{pegueru} ペグ **2**こ

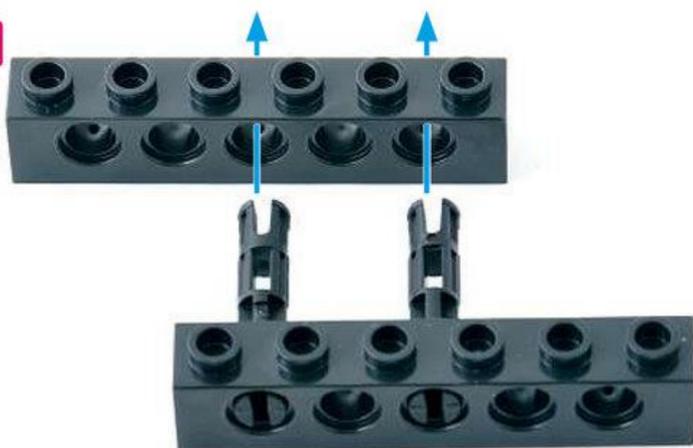
1 原寸大



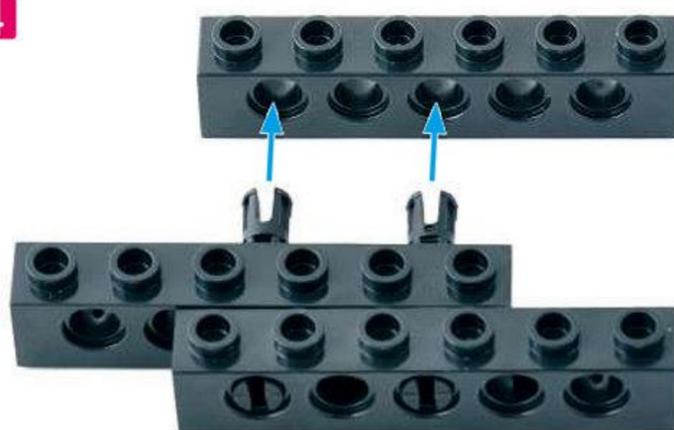
2 原寸大



3



4



5 原寸大

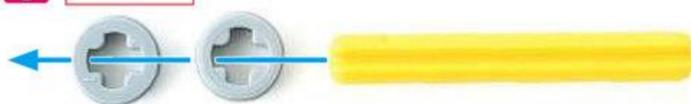


3 ^{shaft} シャフトと ^{bush} ブッシュの ^{set} セットを ^{ku} くんで、

2 に とりつけましょう。

◇ ^{shaft} シャフト 4ポチ **1**こ ◇ ^{bush} ブッシュ **2**こ

6 原寸大



7 ^{ichibu} いちぶち **1**ポチぶん

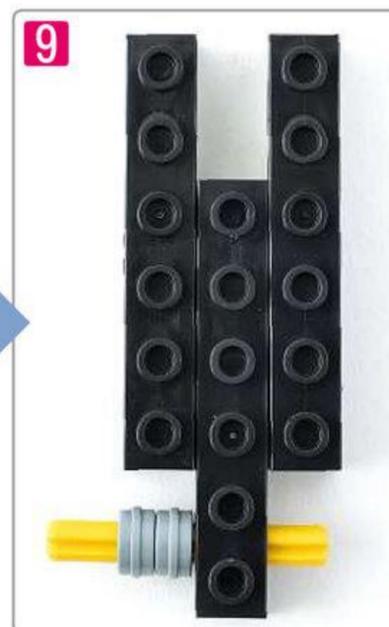
原寸大



8

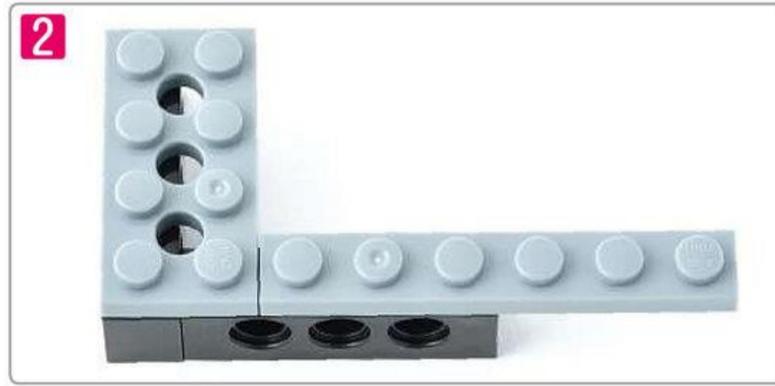
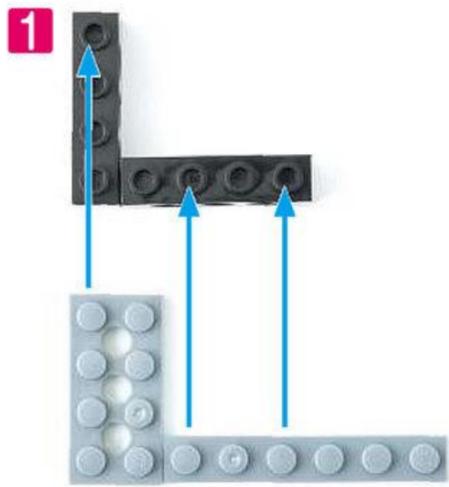


9



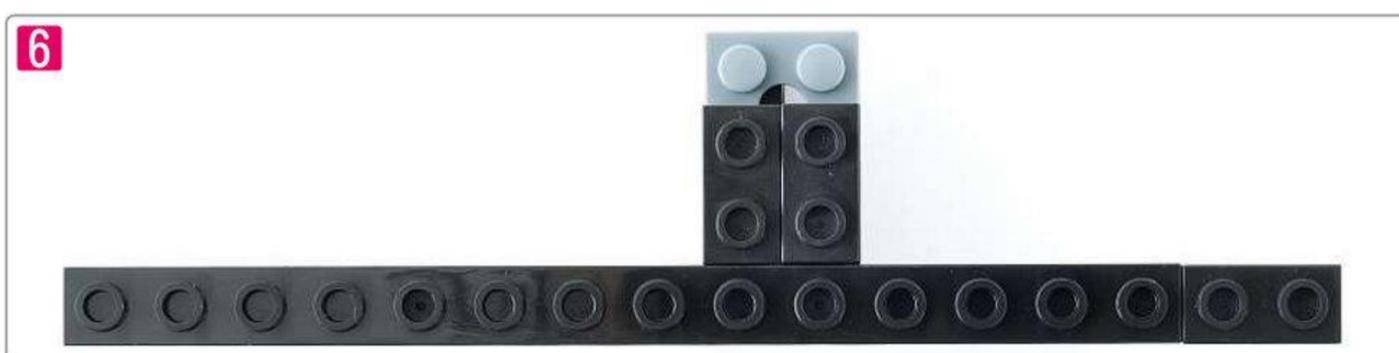
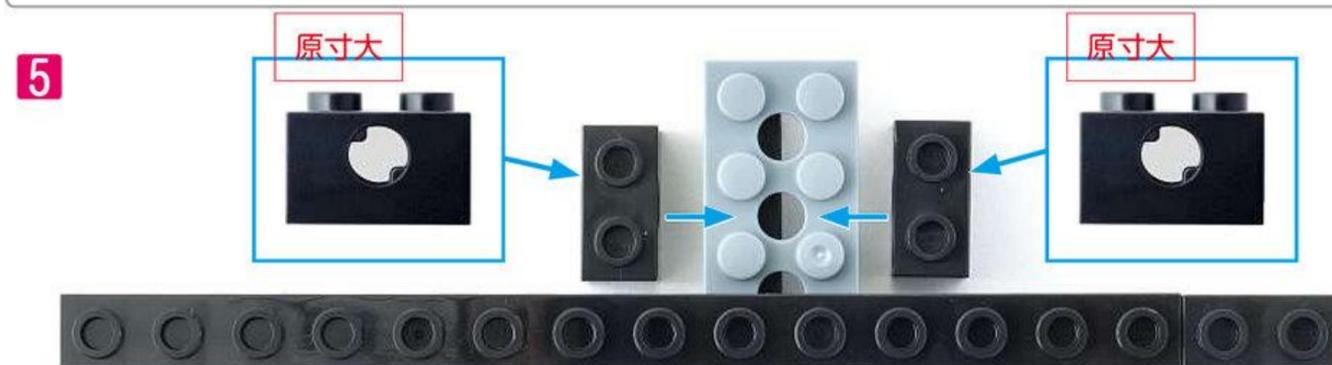
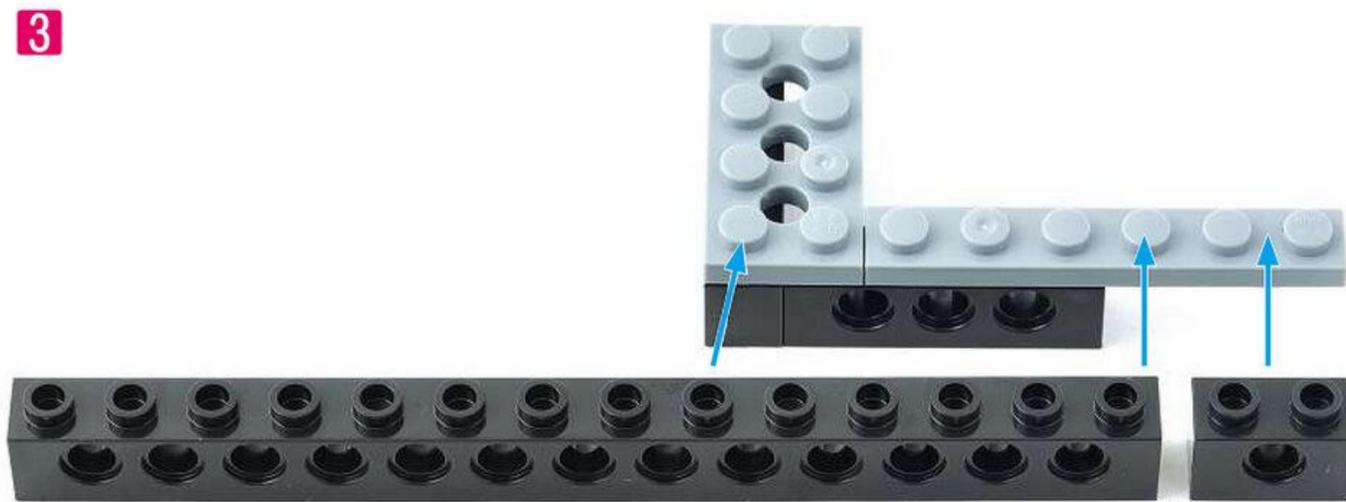
4 ^{びいむ} ビームに ^{ふれえと} プレートを とりつけましょう。

◇^{びいむ}ビーム4ポチ ²こ ◇^{ふと}太プレート4ポチ ¹こ ◇^{ほそ}細プレート6ポチ ¹こ

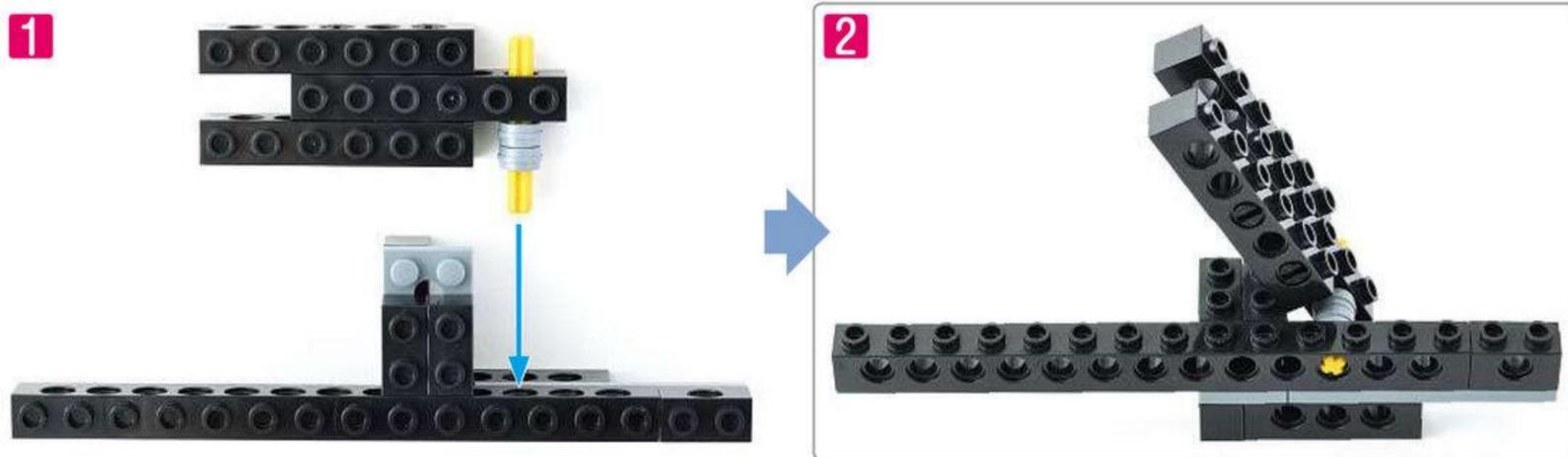


5 **4**の ^{せつと} セットに ^{びいむ} ビームを とりつけましょう。

◇^{びいむ}ビーム14ポチ ¹こ ◇^{びいむ}ビーム2ポチ ¹こ ◇^{しゃふと}シャフトビーム2ポチ ²こ



6 3のセットを 5にとりつけましょう。



7 ギアのセットをくんで、とりつけましょう。

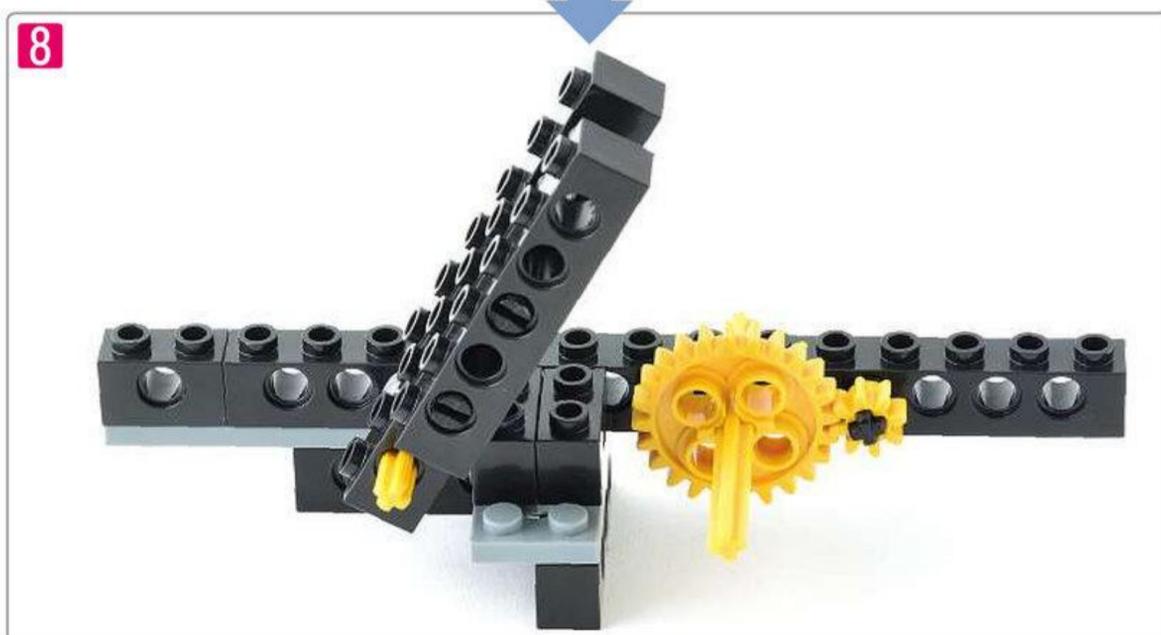
◇ギアM 1こ ◇シャフト6ポチ 1こ ◇ピニオンギアうす 1こ ◇シャフトペグ 1こ



ピニオンギアうすを取り付ける向きに注意させてください。



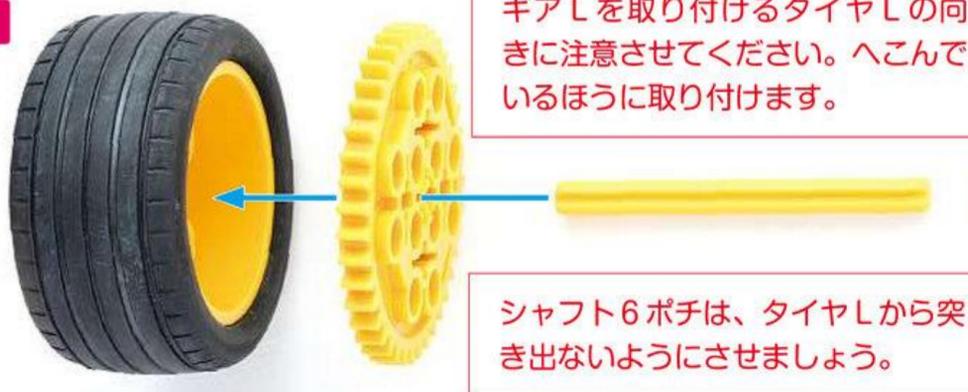
にぼち2ポチぶんのながさのほうをさす。



8 ^{たいやえる}タイヤLの ^{せつと}セットを くみましょう。

◇^{たいやえる}タイヤL 1こ ◇^{ぎある}ギアL 1こ ◇^{しゃふと6ポチ}シャフト6ポチ 1こ

1



2



9 ^{びいむ}ビームと ^{ぶれえと}プレートを くみましょう。

◇^{びいむ8ポチ}ビーム8ポチ 1こ ◇^{ほそぶれえとにほち}細プレート2ポチ 1こ

3

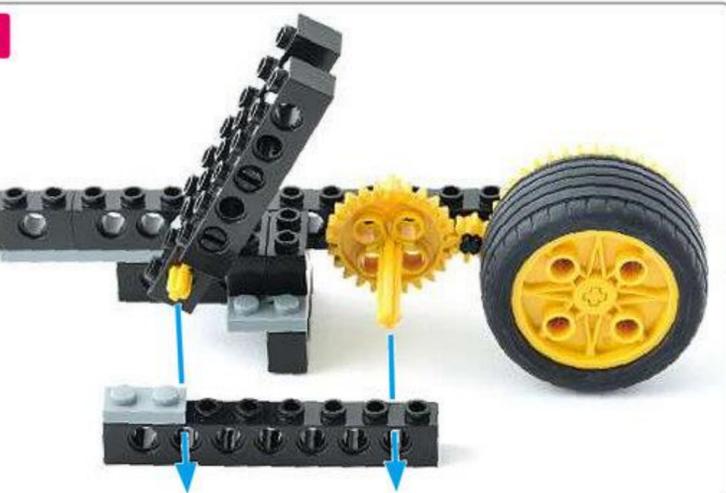


4



10 **8**と **9**の ^{せつと}セットを **7**に とりつけましょう。

5



6

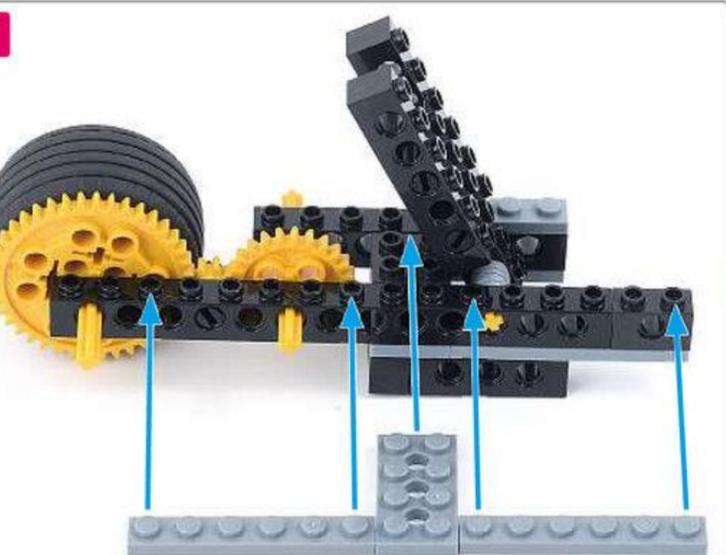


11 ^{ぶれえと}プレートを とりつけましょう。

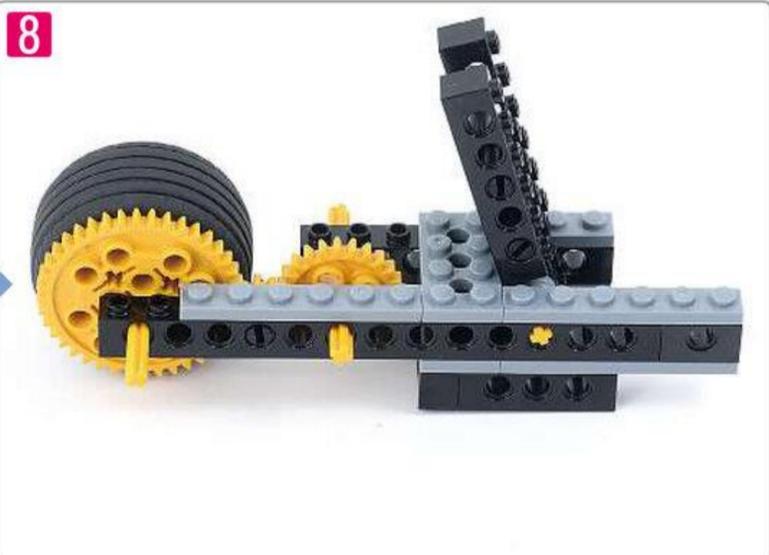
◇^{ふとぶれえと4ほち}太プレート4ポチ 1こ ◇^{ほそぶれえと6ほち}細プレート6ポチ 2こ

タイヤLはビーム14ポチの右端に取り付けます。写真8を参考にして、3つのギアがかみ合うように取り付けましょう。

7

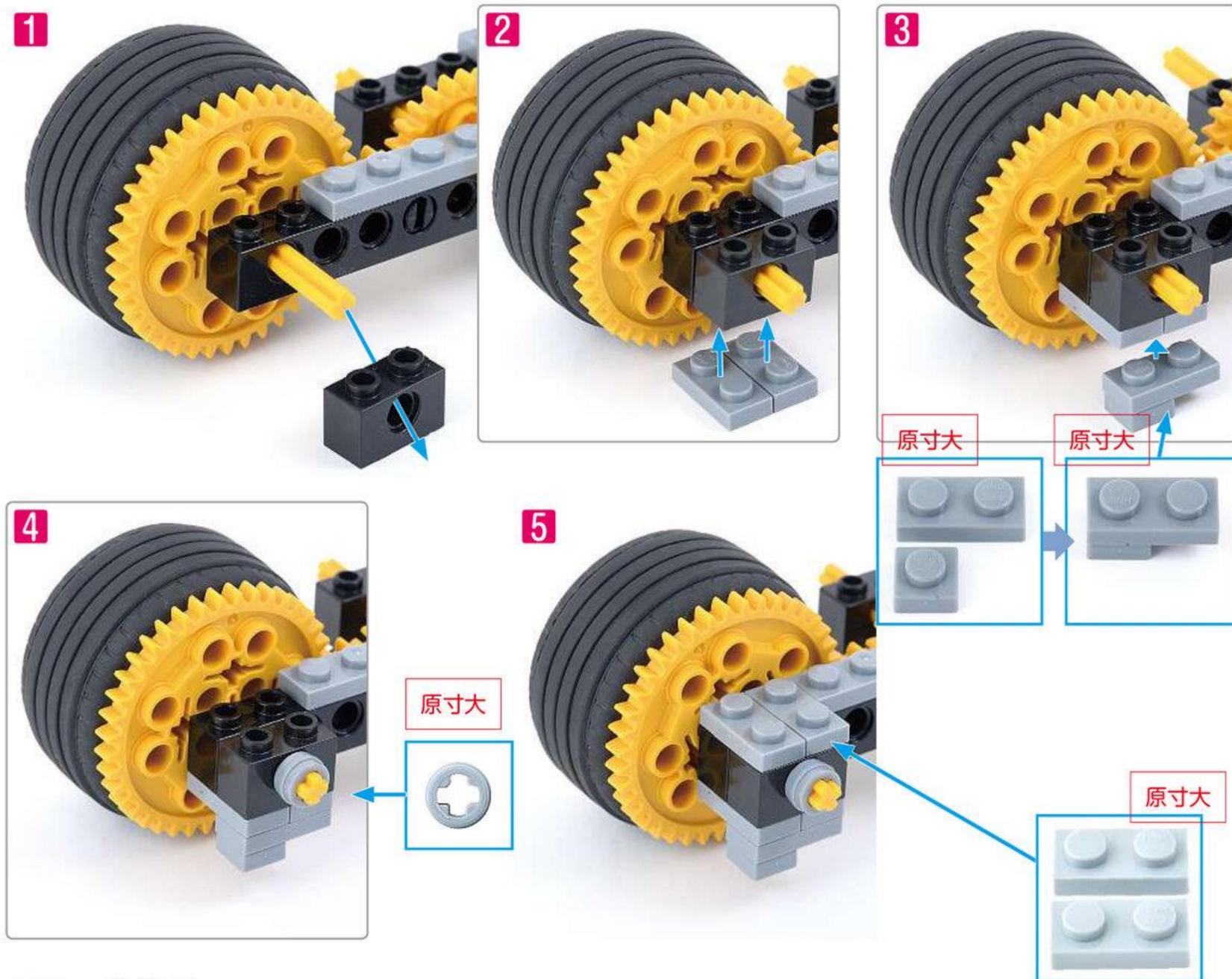


8



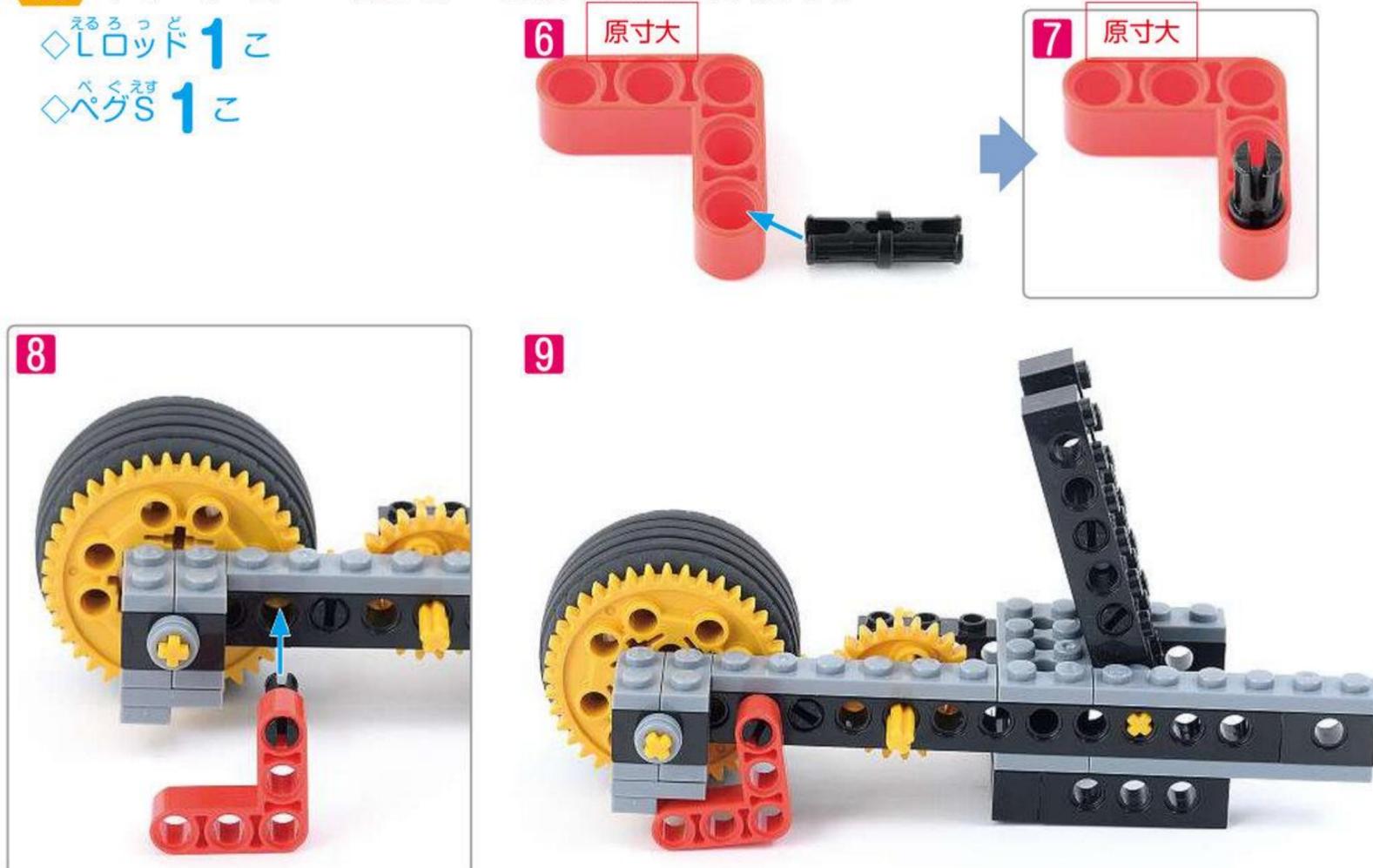
12 びいむと プレートと ブッシュを とりつけましょう。

◇ビーム2ポチ **1**こ ◇細プレート2ポチ **5**こ ◇細プレート1ポチ **1**こ ◇ブッシュ **1**こ



13 パーツを くんで とりつけましょう。

◇Lロッド **1**こ
◇ペグS **1**こ



プレートの付け忘れがなく、正しく組み立てられているか確認してから次に進ませてください。

3 ろぼっと ロボットを かんせいさせよう

(めやす 40 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 原寸大

↓ ほそぶれえとにほち 細プレート2ポチ **1こ** ↓ ほそぶれえといほち 細プレート1ポチ **1こ** ↓ ぶっしゅ ブッシュ **2こ** ↓ ぺぐえす ペグS **4こ**

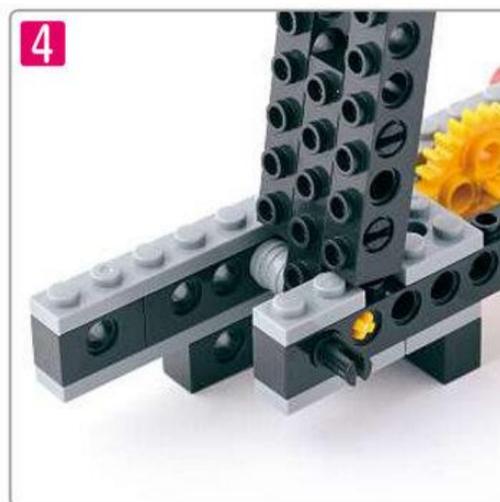
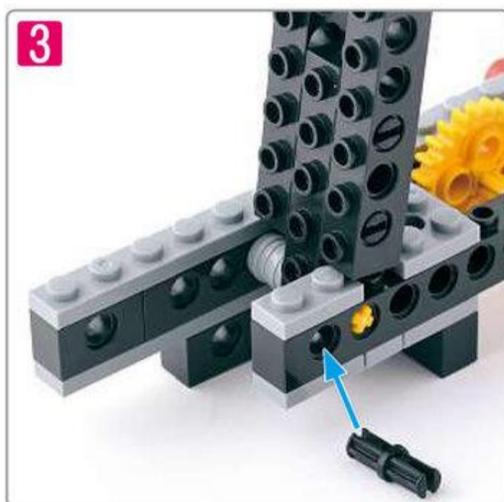
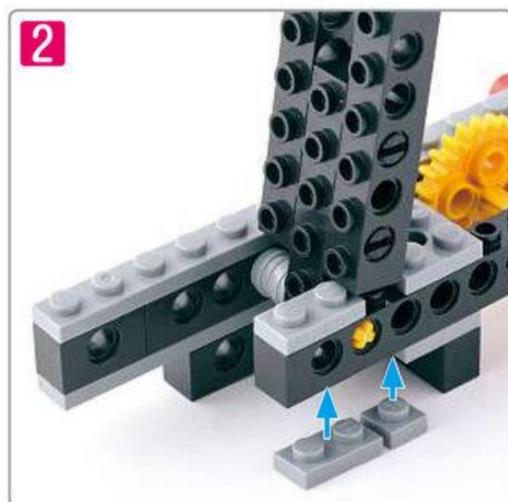
↓ ばってりいほくす/すらいとすいっち バッテリーボックス/スライドスイッチ **1こ** ↓ たんみでんち 単4電池 **4こ**

↓ だみでんち ダミー電池 **1こ**

↓ わごむ 輪ゴム **1こ**

2 プレートと ペグSを とりつけましょう。

◇ ほそぶれえとにほち 細プレート2ポチ **1こ** ◇ ほそぶれえといほち 細プレート1ポチ **1こ** ◇ ぺぐえす ペグS **2こ**

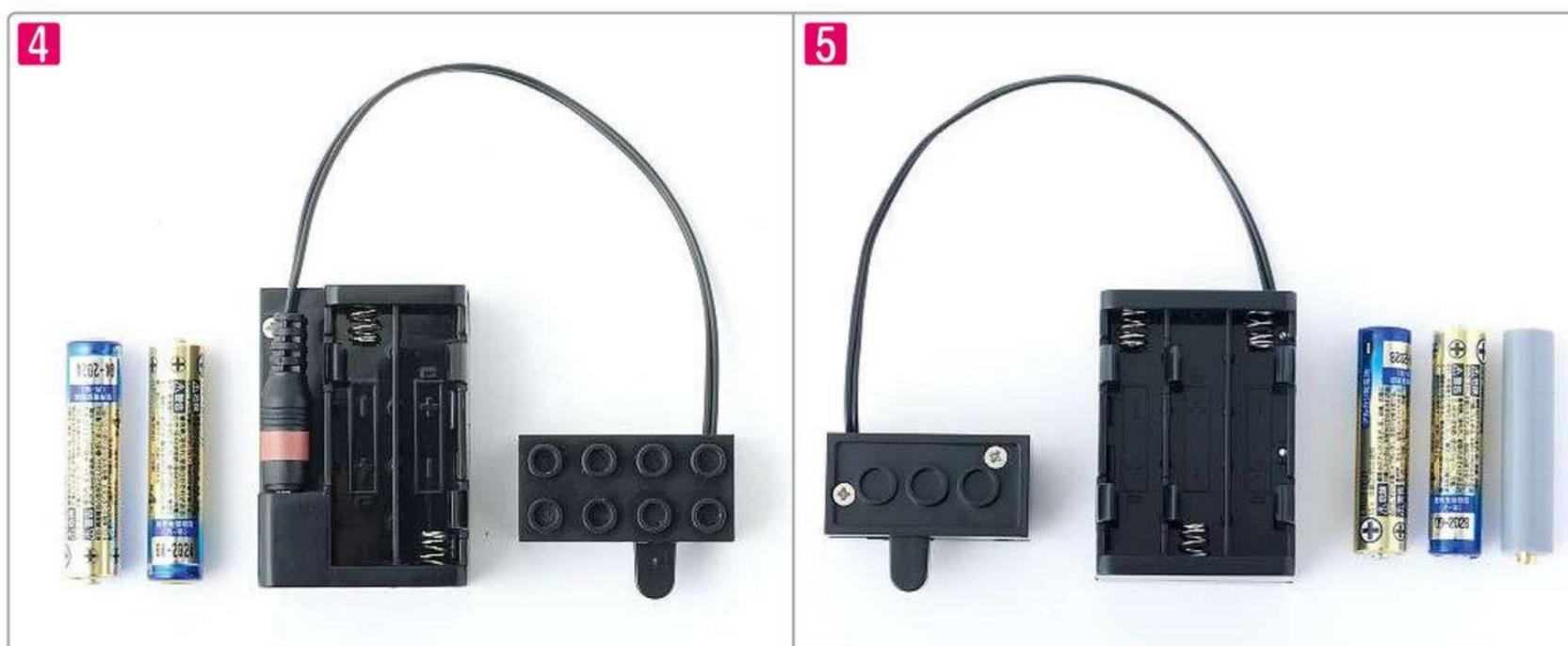


はんたいがわにも ^{pegues}ペグSを とりつけます。



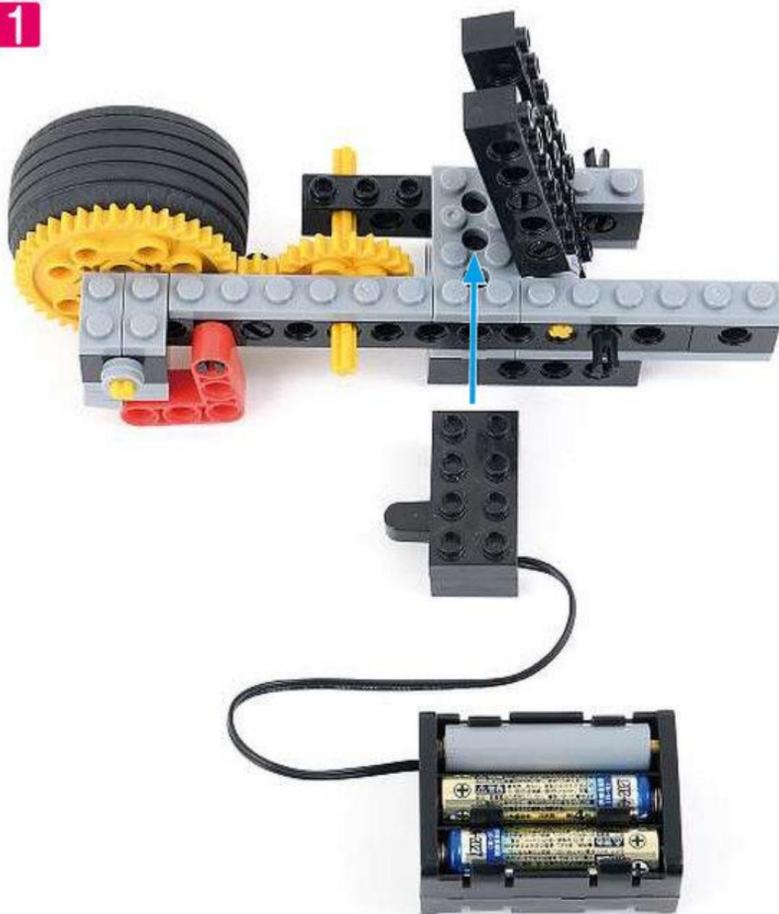
3 ^{batteribokkusu}バッテリーボックスに ^{tan-yon-denchi}単4電池と ^{damii-denchi}ダミー電池を いれましょう。

◇^{batteribokkusu/suraidoswitchi}バッテリーボックス/スライドスイッチ **1**こ ◇^{tan-yon-denchi}単4電池 **4**こ ◇^{damii-denchi}ダミー電池 **1**こ



4 ばってりいほっくす／すらいどすいっちを とりつけましょう。

1



2



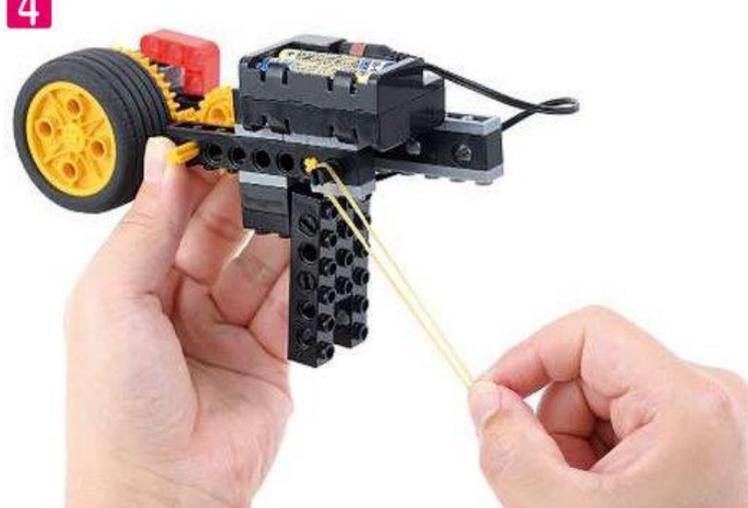
ばってりいほっくすがおちないように はんたいむきに して、
わごむ 輪ゴムを かけます。 ◇輪ゴム 1こ

バッテリーボックスの向きに注意させてください。

3



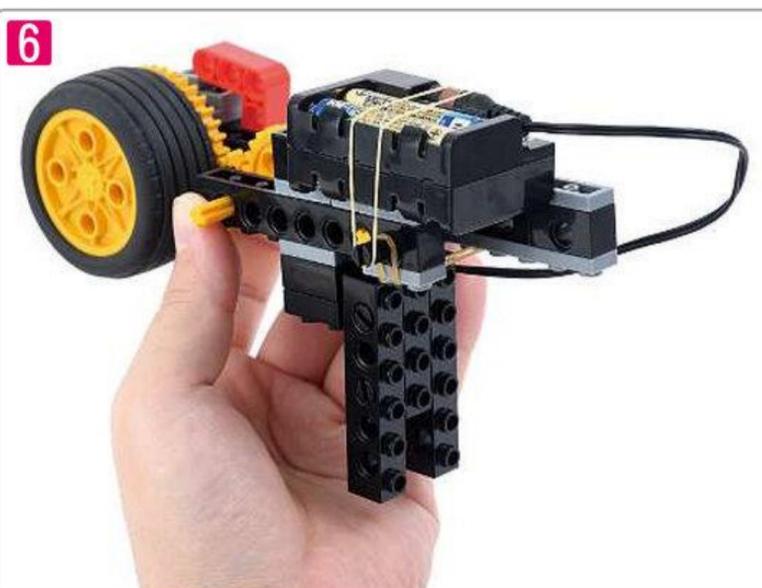
4



5

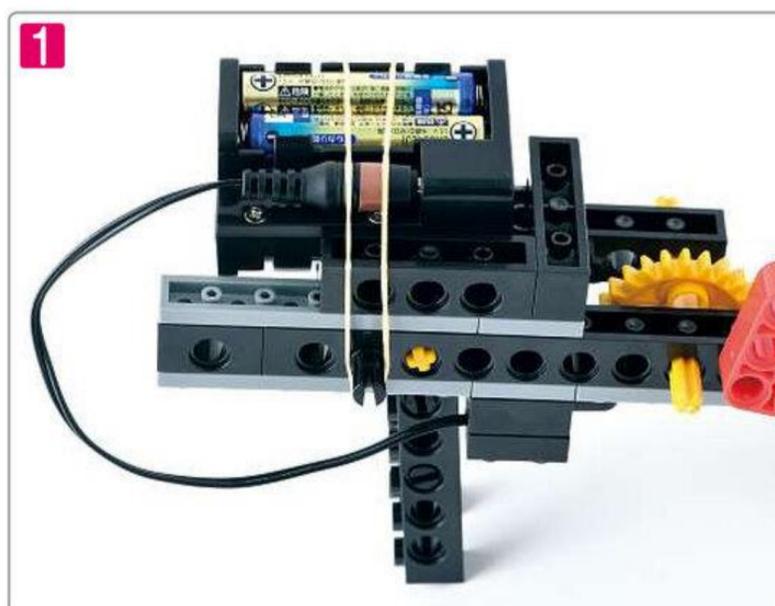


6

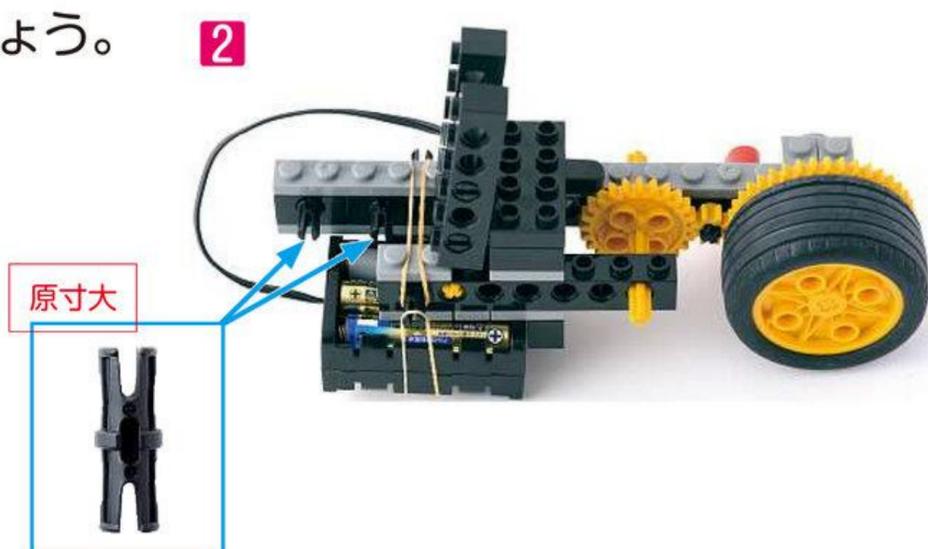


輪ゴムを取り付ける際、むずかしい場合は、講師が補助してください。

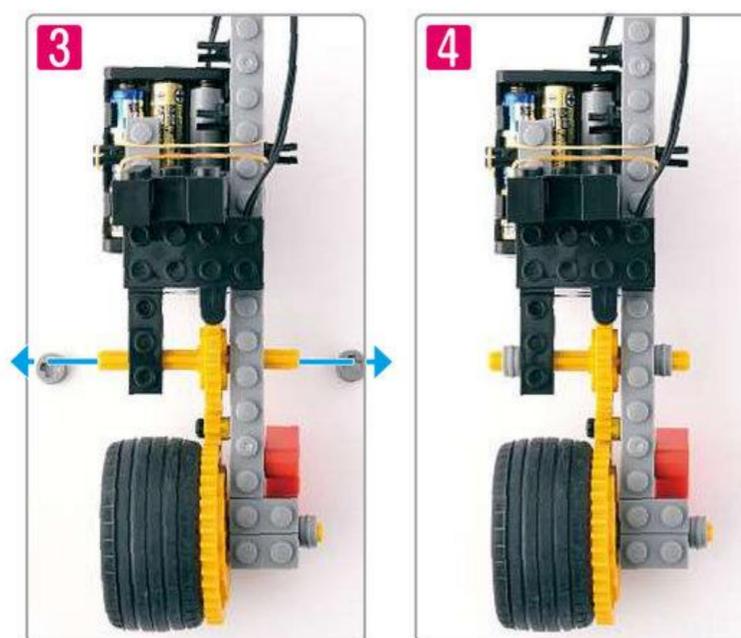
わごむ 輪ゴムが きちんと ばってりいほっくす バッテリーボックスを おさえているか
たしかめましょう。



5 ペグSを とりつけましょう。
◇ペグS 2こ

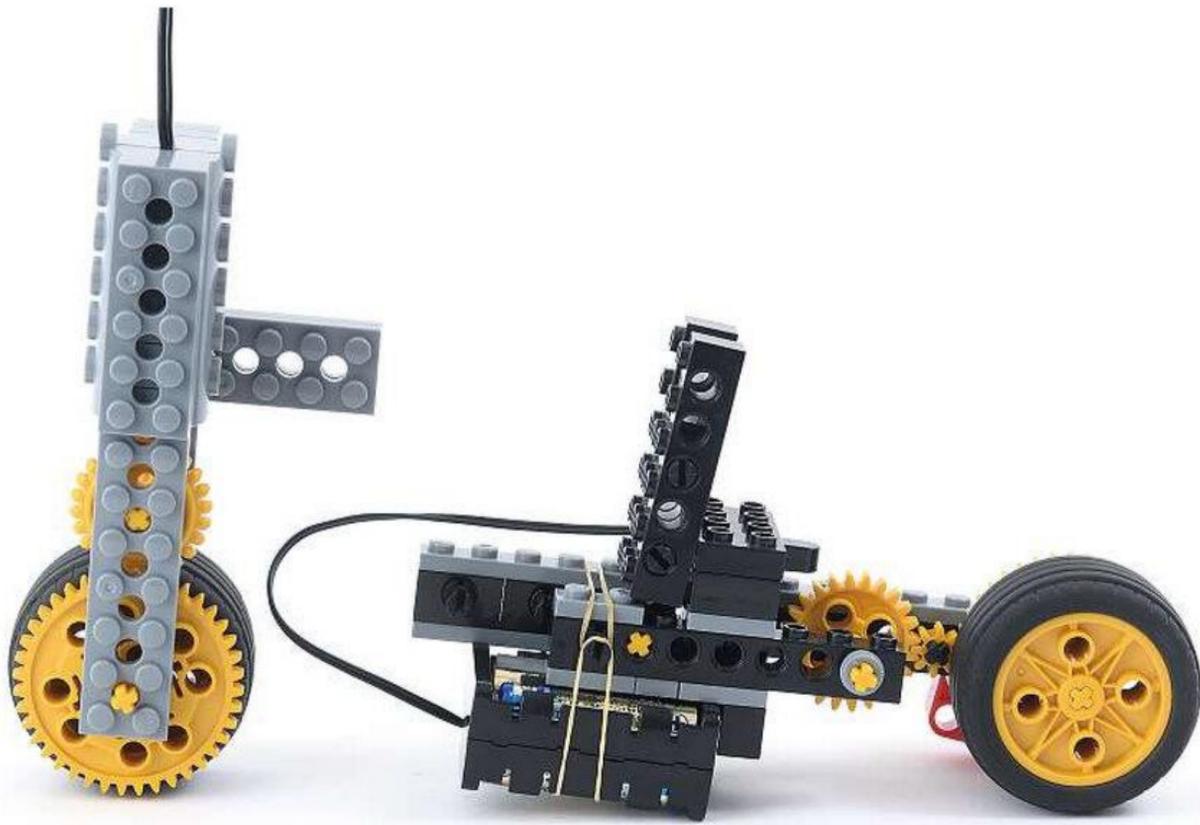


6 ブッシュを とりつけましょう。
◇ブッシュ 2こ

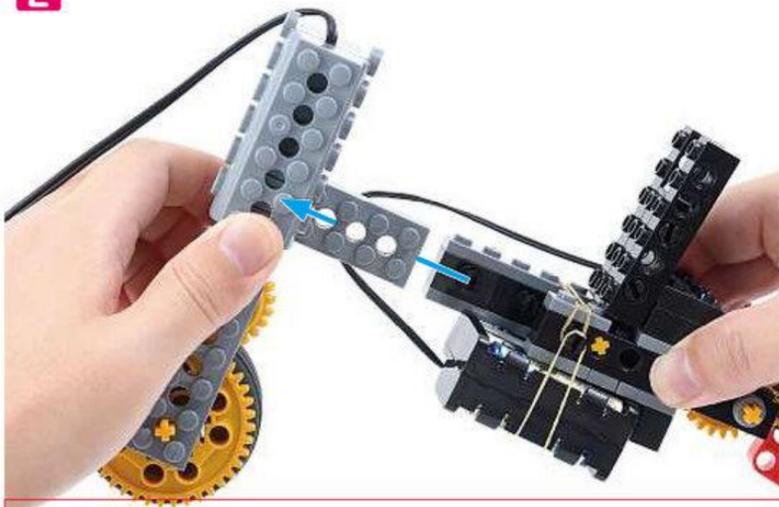


7 1 で つくった ^{も お た あ} モーターぶぶんを とりつけましょう。

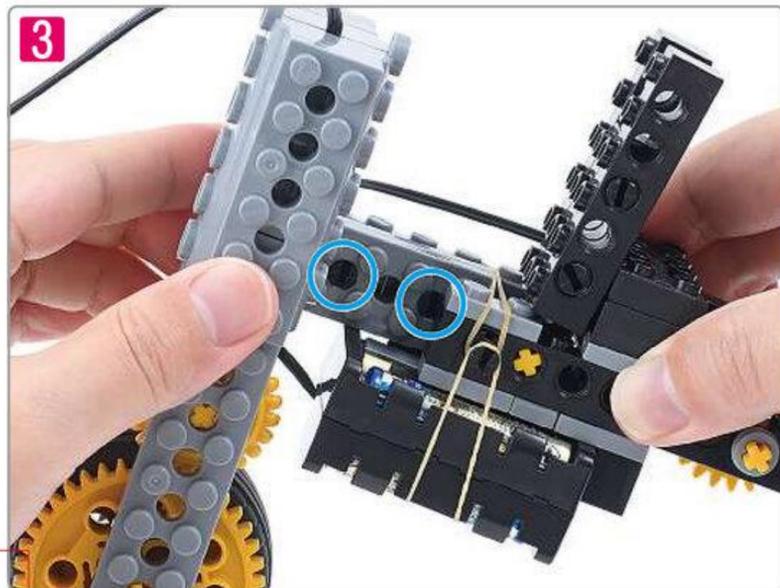
1



2

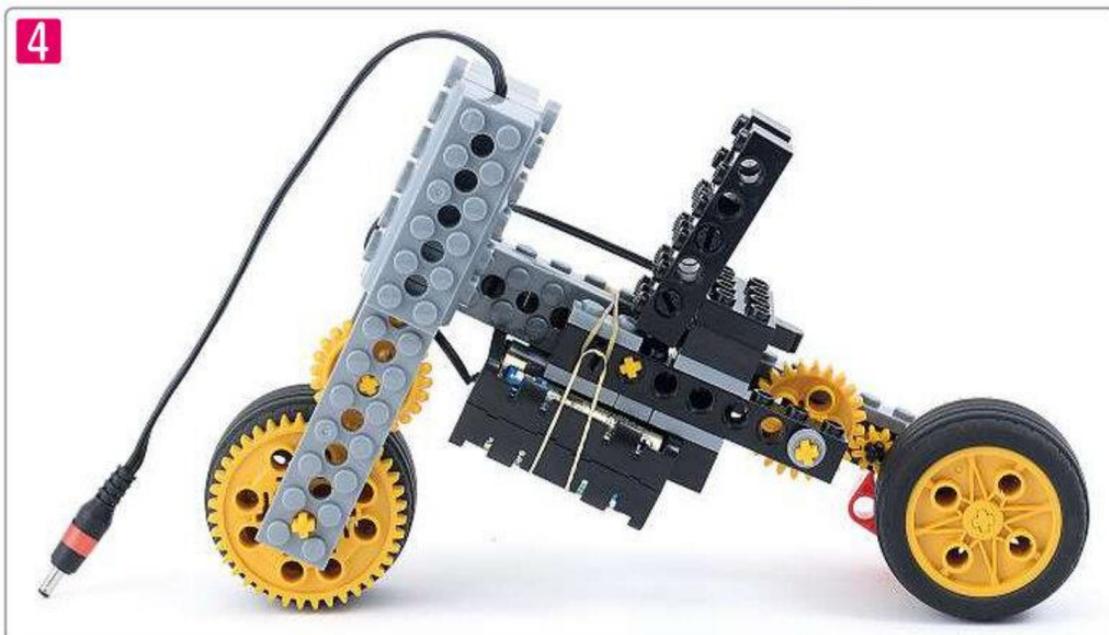


3



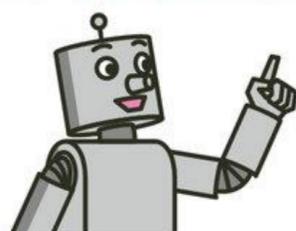
5 の写真2のペグSに太プレート6ポチを取り付けます。

4

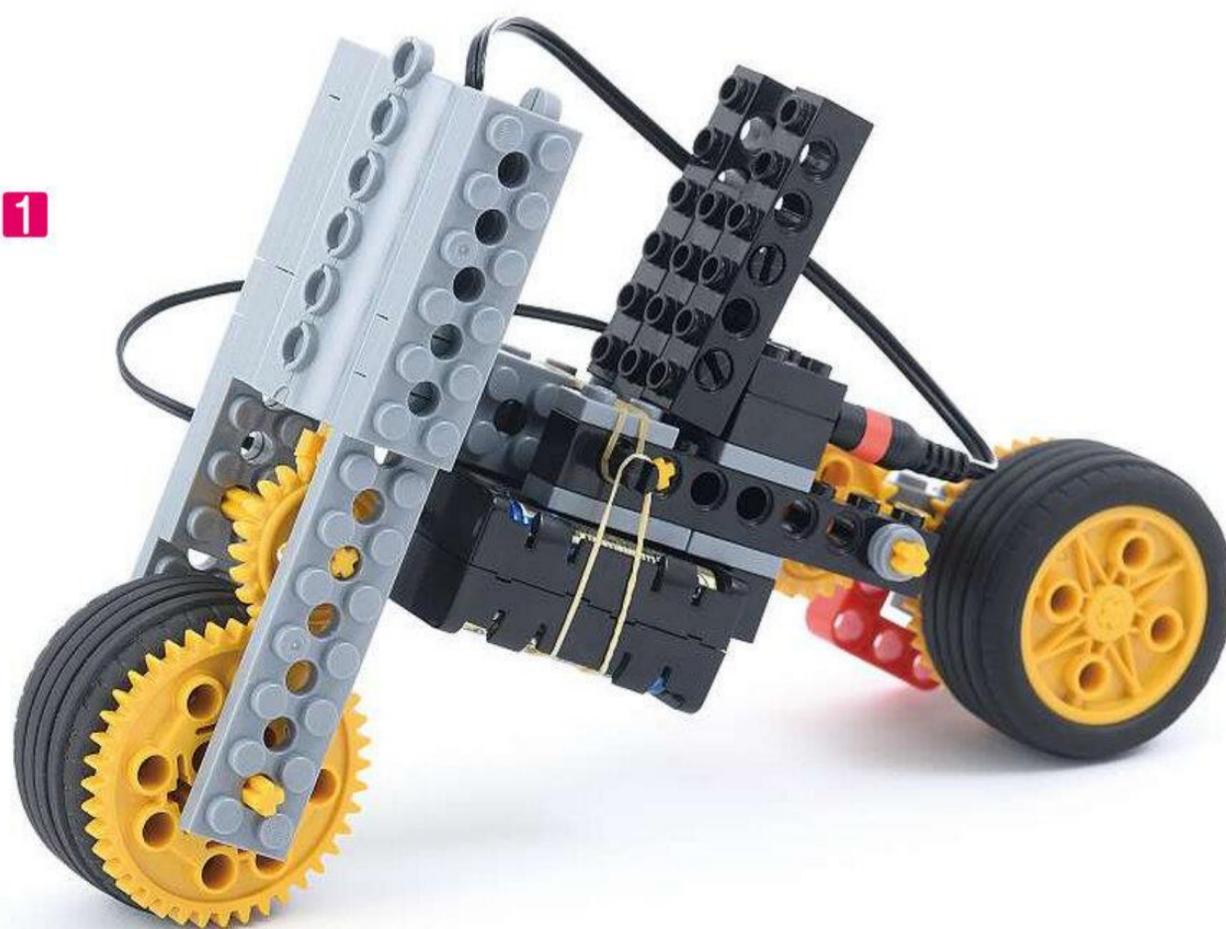


^{も お た あ} モーターの ^{こ お ど} コード (あか) を ^{す ら い ど す い っ ち} スライドスイッチに つなぎましょう。

かんせい!!

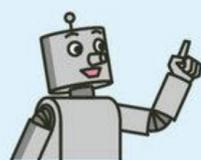


1



2

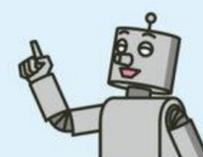
えろろっど
Lロッドが シャシの いちに
あることを たしかめてから、
すいっち
スイッチを いれましょう。
どちらの むきに いれると まえに
すすむか たしかめながら
うごかしましょう。



たおれずに まえにすすんだかな？
ふつかめは、タイヤを 3つにしたり、
じてんしゃを こぐ ひとをつくって いくよ。

- ・スライドスイッチを右に入れると前に進みます。
- ・二輪状態で安定して走らせるためには、ここまで正しく組み立てられていることと、後輪のLロッドの支えが必要です。
- ・倒れてしまう場合は、パーツの組み合わせやLロッドの位置を確認させてください。
- ・Lロッドを外して走らせると、不安定だったり、倒れたりするのでLロッドの役割を分かりやすく伝えることができます。
- ・2日目では、はじめに三輪に改造することで、より安定した状態にします。

かんせいした ^{ろぼっと} ロボットを おうちでも うごかしてみよう！
 すらいどすいっち ^{もおたあ} スライドスイッチを きって、モーターの ^{こおど} コードを ぬいて
 もちかえろう。



- ・持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。
- ・授業中に完成しなかった場合は、家で動画を見てロボットを完成させ、動かすことができるように案内をしてください。

^{ぱそこん} パソコンや ^{たぶれっと} タブレットで
^{ろぼっと} ロボットどうがを みてみよう！

<https://el.athuman.com/rpv/>



- ◇ ^{じゅぎょうの} じゅぎょうの ^{ふくしゅう} ふくしゅう
- ◇ ^{おんらいん} オンライン ^{げんてい} げんてい ^{ろぼっと} ロボット
- ◇ ^{ろぼっと} ロボットで ^{まなぼう} まなぼう
- ◇ ^{ぜんこく} ぜんこく ^{たいかい} たいかい ^{ダイジェスト} ダイジェスト



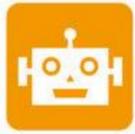
どうがを みるための ^{とうろく} とうろくは ^{こちら} こちら
 ※ ^{かならず} かならず ^{おうちの} おうちの ^{ひとに} ひとに ^{とうろく} とうろくして ^{もらってね。} もらってね。
 ※ ^{あいでい} ID・^{ばすわあど} パスワードの ^{とうろく} とうろくには
^{いち} 1～^に 2 ^{しゅうかん} しゅうかんほど ^{おじかん} おじかんが ^{かかります。} かかります。





Human
ヒューマンアカデミー ジュニア
STEAMスクール

講師用



ロボット教室

ロボットのきょうかしよ

2

▶ プライマリーコース **K**

じてんしゃ^{ろぼっと}ロボット「チャリダー^{ちゃりだあ}」



このページ以降は1日目とは別々に渡すなど、授業運営に合わせてご使用ください。

★だい2かい 2022ねん 6がつ にち

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。

なまえ _____

2022年6月授業分

ふつかめ

■指導のポイント <2日目> 三輪車に改造したり、運転手の部分を作って取り付けます。バランスよくパーツが組み上がっていることが、倒れずに前に進むことにつながります。

1 さんりんしゃに かいぞうしよう (めやす 20 ぶん)

1 つかう ^{ばあつ} パーツを ^{あつめ} あつめましょう。 パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1

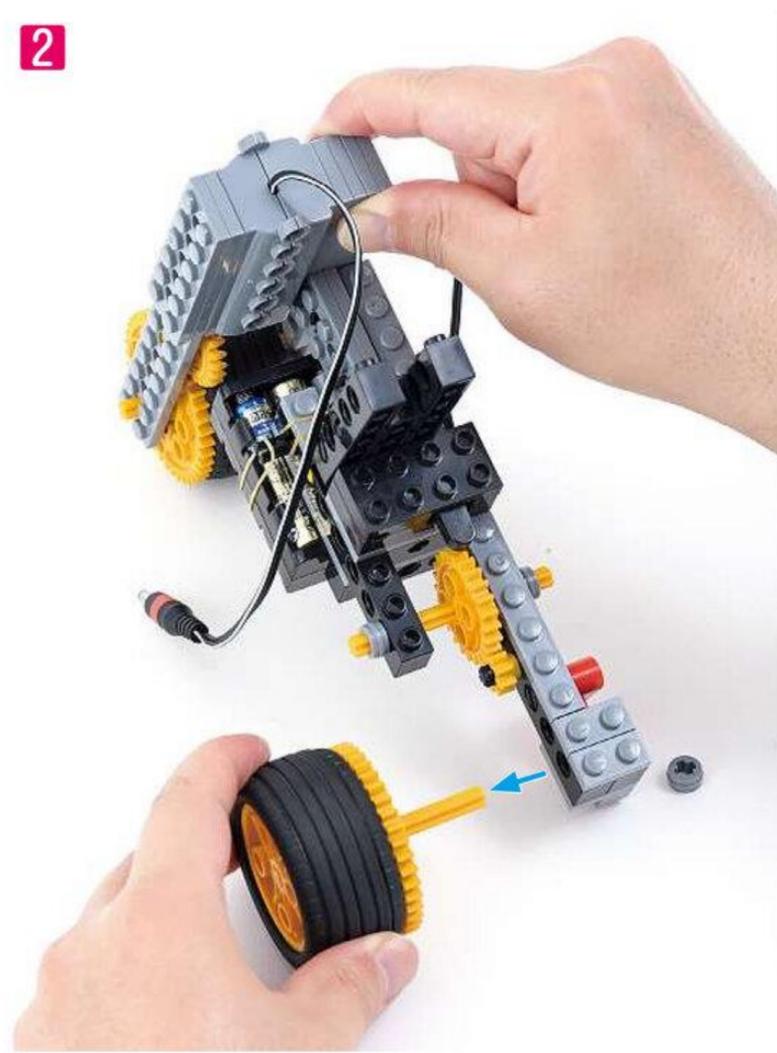
↓ シャフト8ポチ 1こ 原寸大



↓ タイヤL 1こ



2 すらいどすいっちから ^{こおど} コードを ^{ぬき} ぬきましょう。
 うしろの ^{たいやえる} タイヤLを ^{とりはず} とりはずして、^{しゃふとろくぼち} シャフト6ポチを
^{しゃふとはちぼち} シャフト8ポチに ^{つけか} つけかえます。 ◇ シャフト8ポチ 1こ

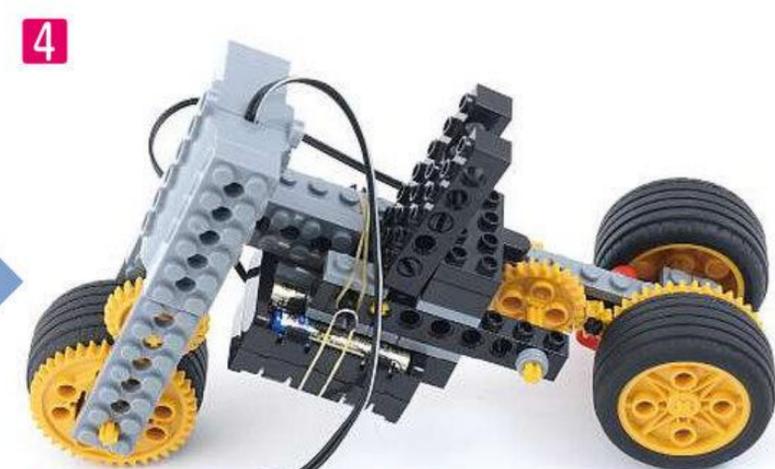
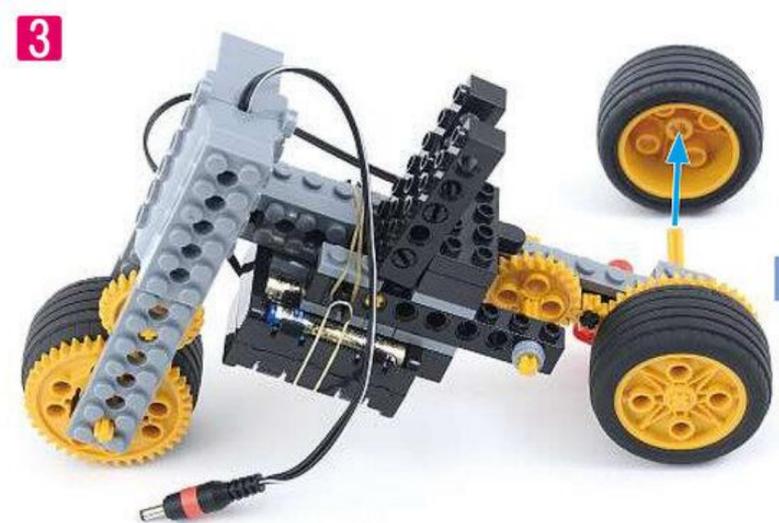


- ・シャフト8ポチは、タイヤLから突き出ないようにさせましょう。
- ・シャフト6ポチは P.27 で元に戻す時にまた使います。

- 3** ほんたいに とりつけましょう。
ほんたいがわを **ぶっしゅ**で とめます。



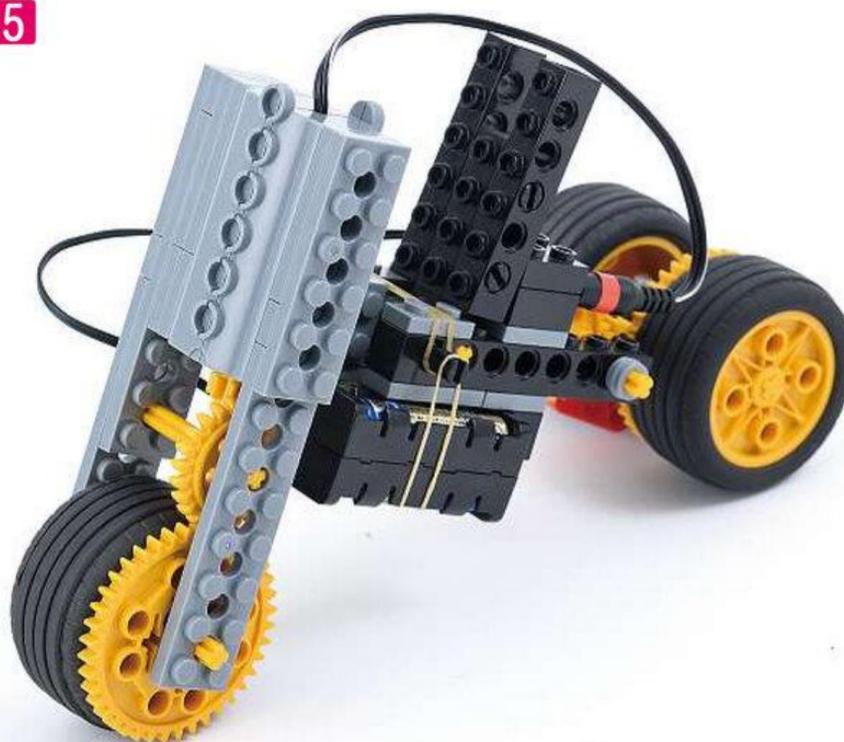
- 4** ほんたいがわに もうひとつ **たいやえ**を とりつけましょう。
とりつける むきに **ちゅうい**しましょう。◇**たいやえ 1こ**



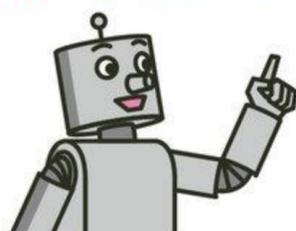
タイヤの向きに注意させてください。シャフト8ポチがタイヤから突き出ないようにさせましょう。

- も **おたあ**の **こおど** (あか ) を **すらいどすいっち**につなぎましょう。

5

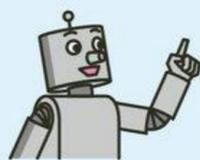
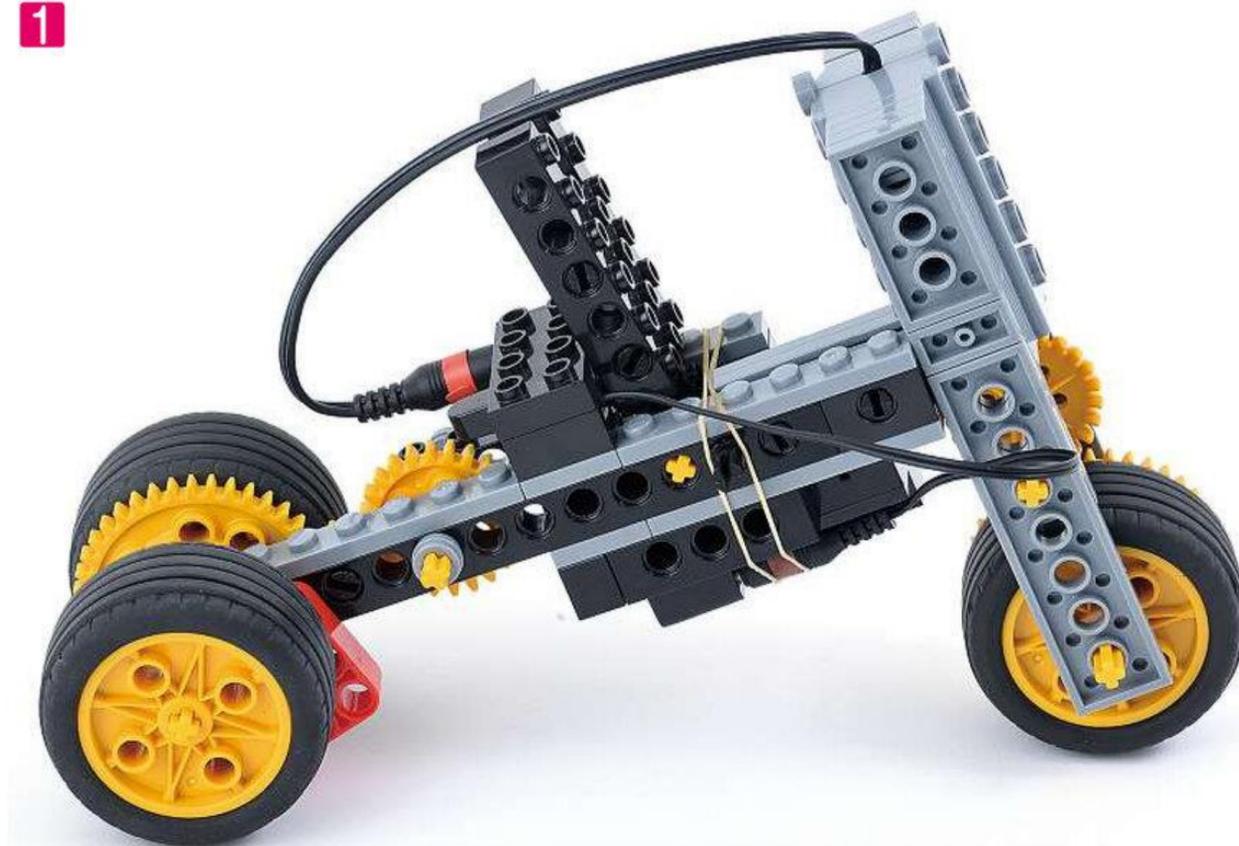


かんせい!!



5 ^{すい}スイッチを ^ちいれて ^ろロボットを ^ぼうごかして ^とみましょう。

1

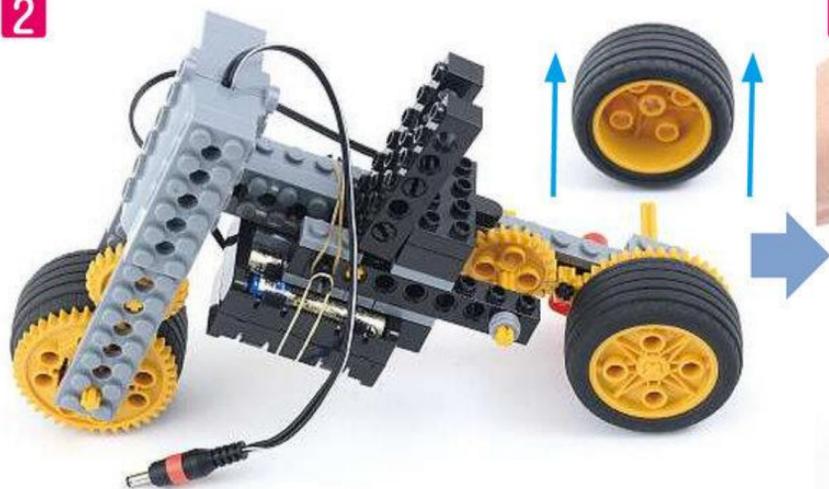


^ろロボットは ^あんていして ^うごいたかな？
^み3つの ^てんで ^じめんに ^たっていると、^たおれずにと
 ても ^あんてい ^するよ。

- ・平らな面の上に3点で設置されると、物体は安定します。
- ・カメラの三脚などを紹介して生徒に説明するのもよいでしょう。

6 ^こいったん ^こコードを ^はずして、^ろロボットを ^もとの ^かたちにも
 どもしましょう。

2



3

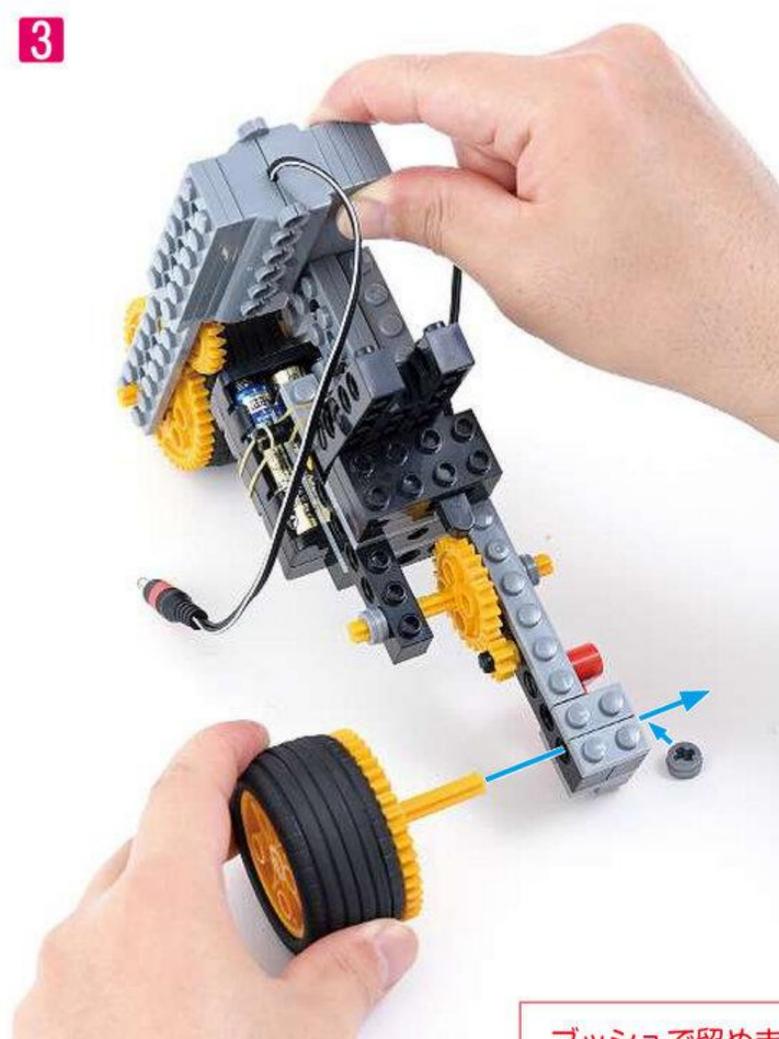
^ぶっしゅ ^もはずします。



シャフトと8ポチを シャフトと6ポチに もどします。

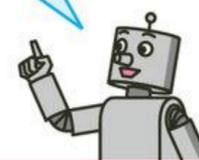


シャフト6ポチは、
タイヤから突き出
ないようにさせま
しょう。

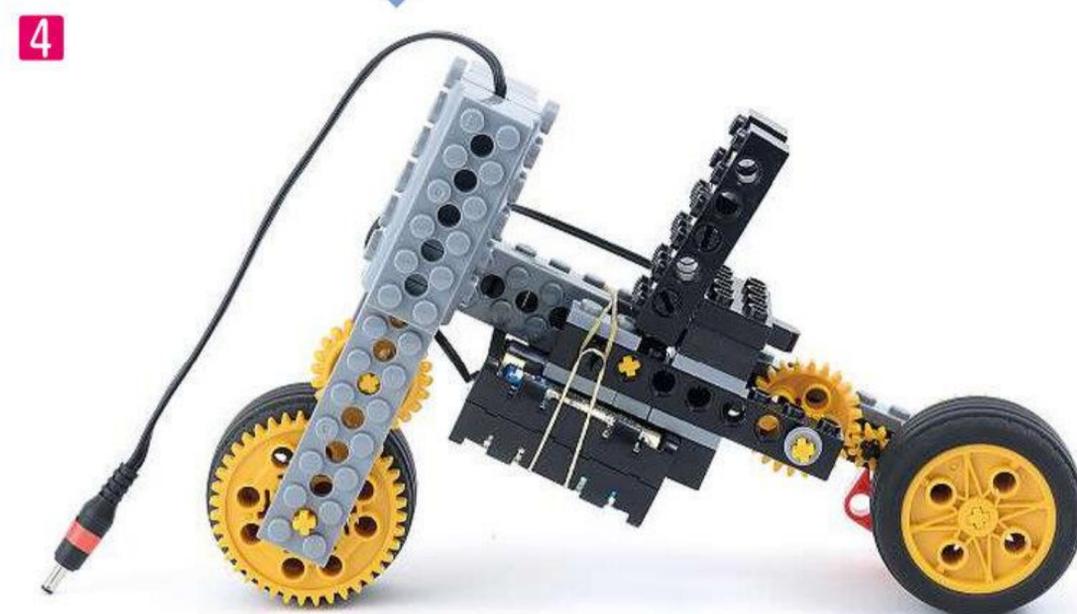


きちんと もとの かたちにもどすことが できたかな？
つぎは じてんしゃに のる
うんてんしゅを
つくって いくよ。
うまく うごく ように
ていねいに つくって いこう。

ブッシュで留めましょう。



きちんと元の形に戻っているか、
パーツのずれなどがいないか、講師
が確認してください。



2 うんてんしゅをつくろう

(めやす 30 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1

- ↓ ロッド9 アナ 3こ 原寸大
- ↓ ロッド7 アナ 2こ
- ↓ ロッド5 アナ 2こ
- ↓ シャフト10 ポチ 1こ
- ↓ シャフト8 ポチ 1こ
- ↓ ペグL 2こ
- ↓ フッシュ 4こ
- ↓ タイヤS 2こ
- ↓ クランク 2こ
- ↓ T ジョイント 3こ
- ↓ ペグS 2こ
- ↓ シャフトペグ 4こ
- ↓ タイヤL 2こ

シャフトの ながさ

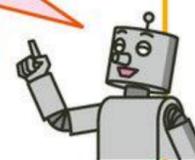
2

シャフトは、ビームでながさを はかるよ。

シャフト10 ポチ

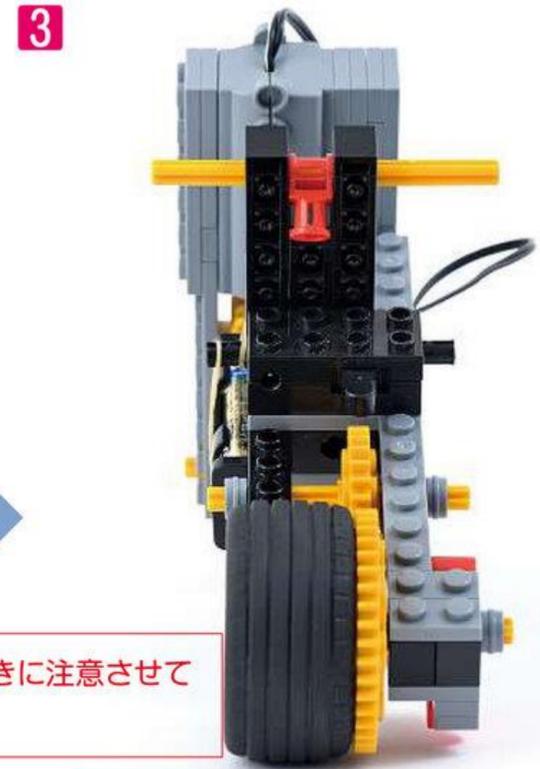


原寸大

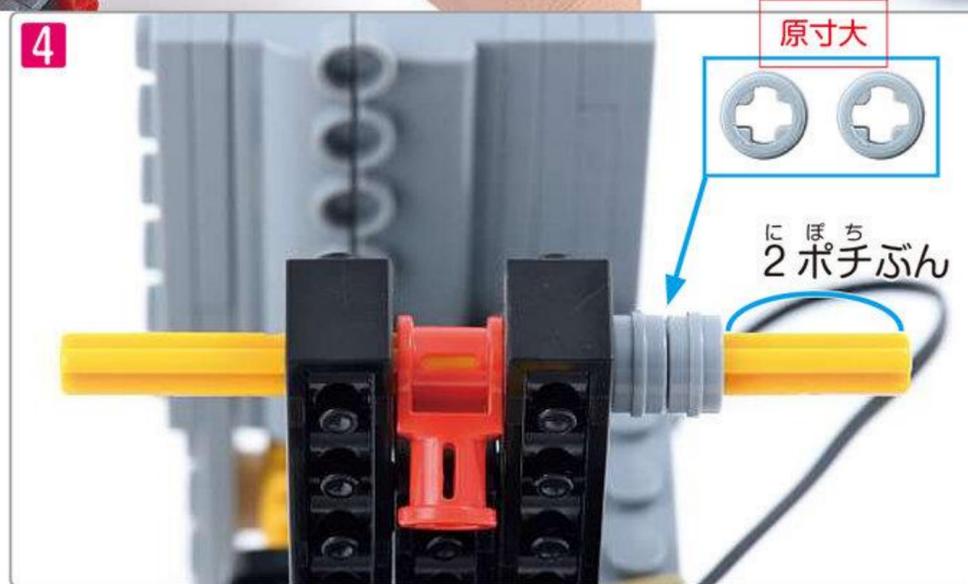


モーターのコードがスライドスイッチから抜かれていることを確認させましょう。

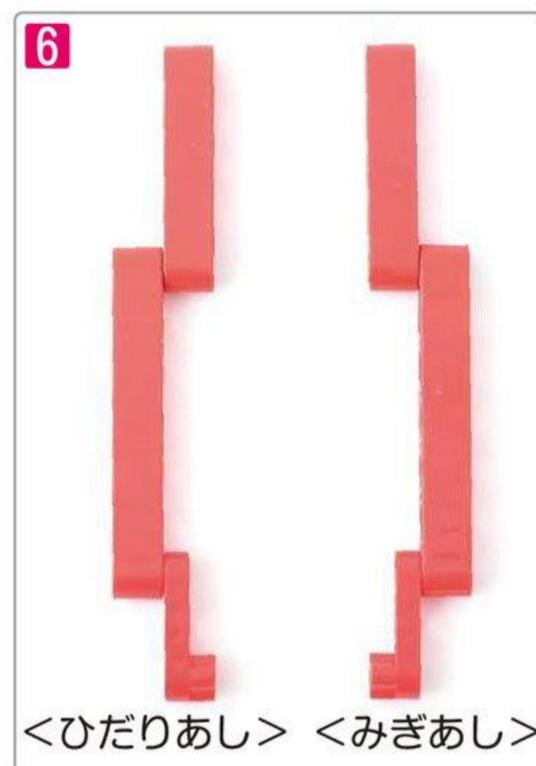
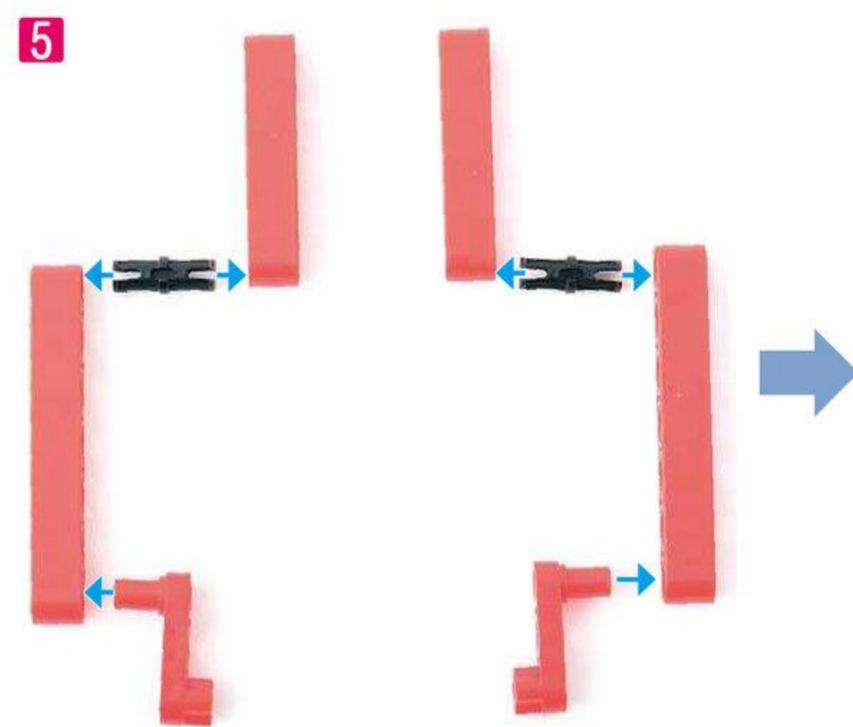
2 ほんたいの ^{びいむ}ビームの ^{あいだに}あいだに ^{ていじょいんと}Tジョイントを ^{しゃふと}シャフトで
とりつけましょう。 ◇^{ていじょいんと}Tジョイント **1**こ ◇^{しゃふと}シャフト ⁸ポチ **1**こ ◇^{ぶっしゅ}ブッシュ **2**こ



Tジョイントの向きに注意させてください。

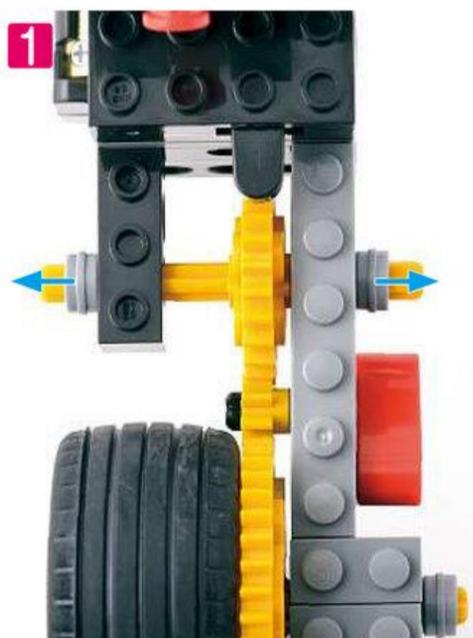


3 ^{ばあつ}パーツを くみましょう。
◇^{ろっど}ロッド ⁷アナ **2**こ ◇^{ろっど}ロッド ⁵アナ **2**こ ◇^{くらんく}クランク **2**こ ◇^{ペグ}ペグ ^S**2**こ



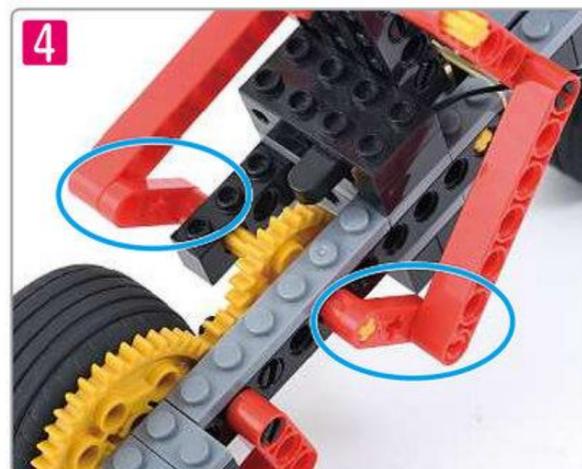
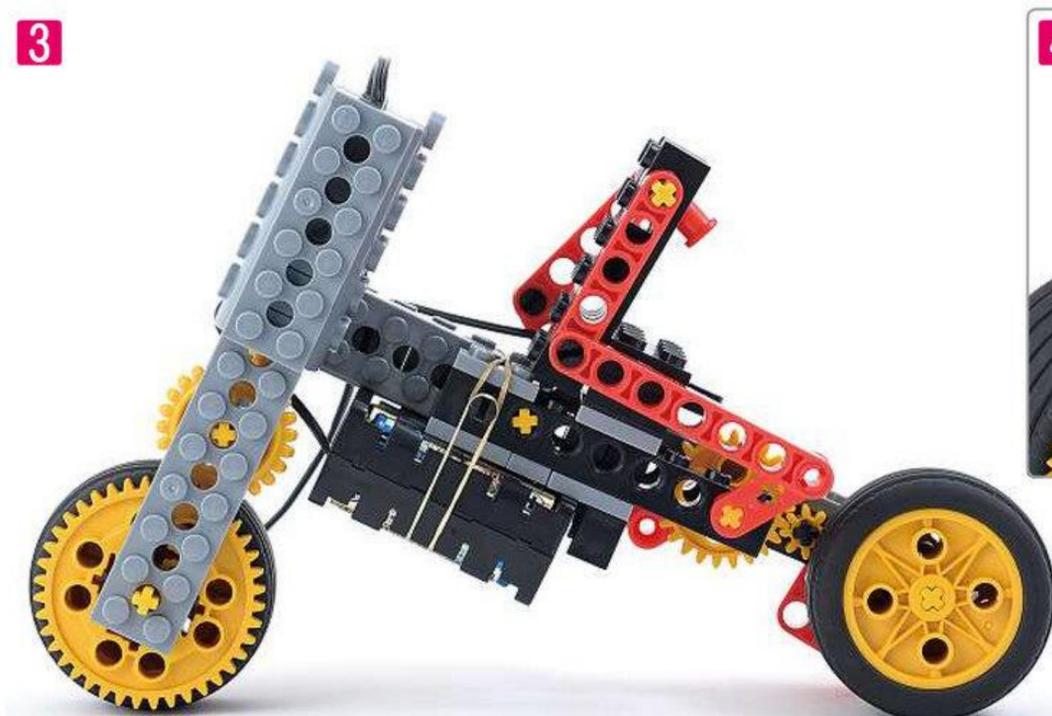
4 ほんたいの まんなかの シャフト6ポチから ブッシュを
とりはずしましょう。

取り外したブッシュ2個はP.31 **6**で使ってもよいでしょう。その場合は2個余ります。



5 **3**の セットを とりつけましょう。





みぎあしと ひだりあしの
クランクの むきが
はんたいに なるように
とりつけます。

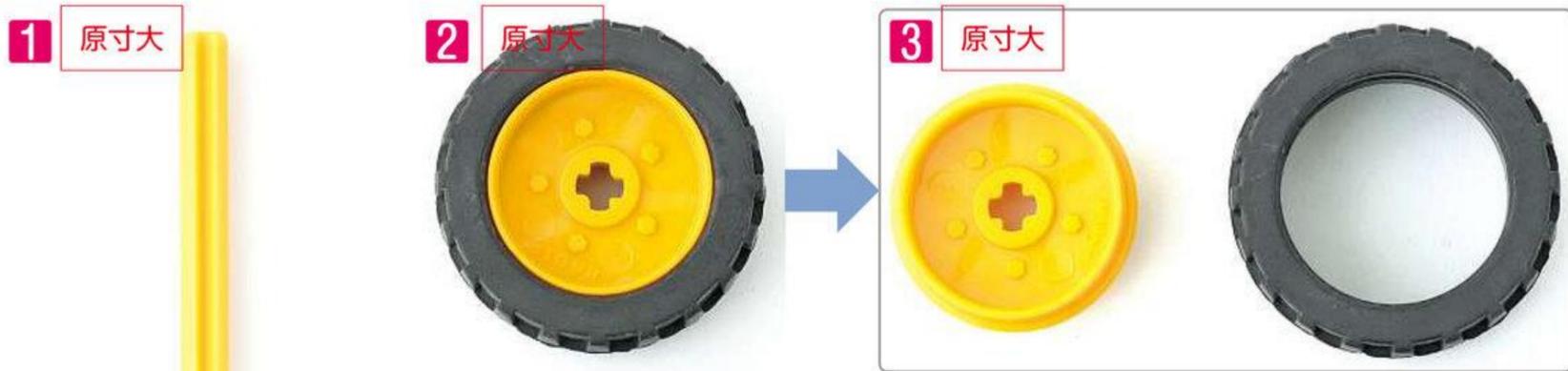
左右のクランクの向きが、実際の自転車のペダルのように反対方向になっていること（写真4）を、確認させてください。

6 **ろっど5 アナの** そとがわから **ぶっしゅ**を とりつけましょう。
◇**ぶっしゅ** **2**こ



P.30 4で取り外した
ブッシュ2個を使っても
よいでしょう。その場合は
2個余ります。

7 ^{たいやえす}タイヤSに ^{しゃふと}シャフトを とりつけましょう。
 つぎに、^{ごむ}ゴムをはずした ^{たいやえす}もうひとつのタイヤSを とりつけます。
 ◇^{たいやえす}タイヤS **2**こ ◇^{しゃふとじゅうぼち}シャフト10ポチ **1**こ

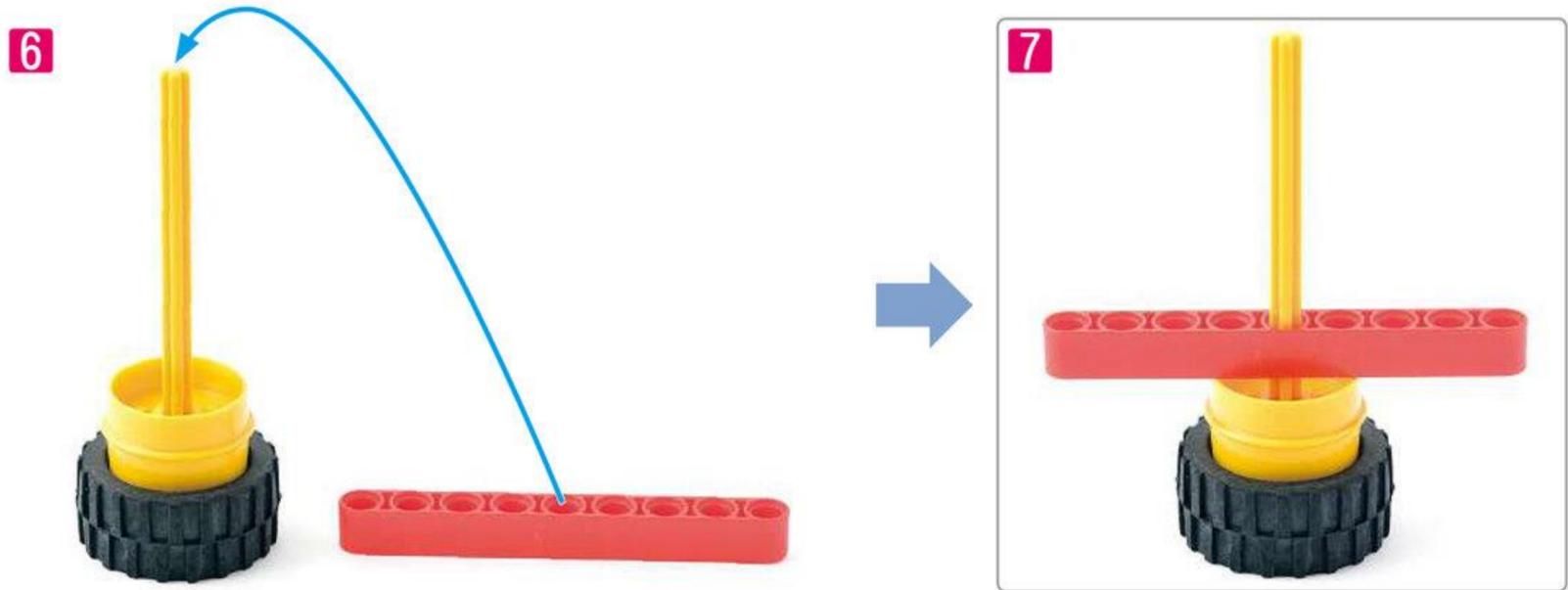


タイヤSのゴムを外します。講師が補助してください。



タイヤSの取り付けの向きに注意させてください。

8 **7**の ^{せつと}セットに ^{ろっど}ロッドを とりつけましょう。 ◇^{ろっどきょうあな}ロッド9アナ **1**こ



9 ^{たいやえる}タイヤLの ^{ごむ}ゴムをはずしてとりつけましょう。

◇^{たいやえる}タイヤL 2こ

1 原寸大



2



3



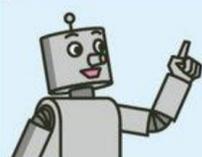
タイヤLのゴムを外します。講師が補助してください。

4



タイヤLの取り付ける向きに注意させてください。

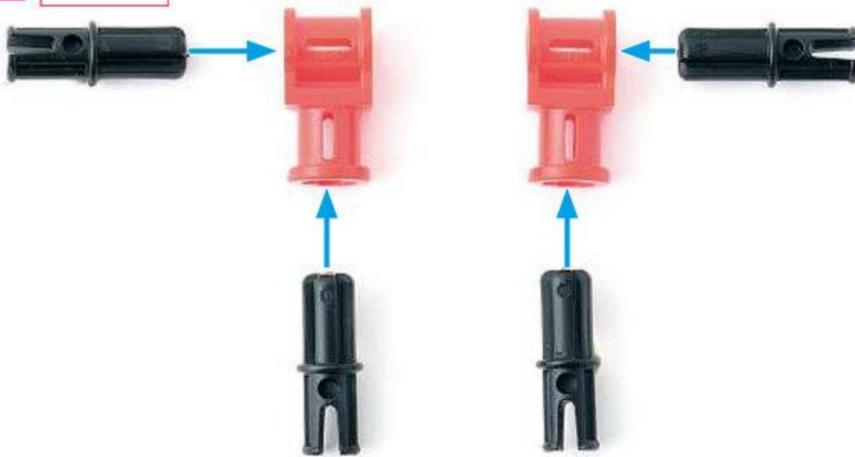
5



^{たいや}タイヤの ^{むき}むきが ^{しゃしん}しゃしんと ^{おなじよう}おなじようになっているか ^{たしかめ}たしかめよう！

10 ^{ばあつ} パーツを くみましょう。 ◇Tジョイント **2**こ ◇シャフトペグ **4**こ

1 原寸大



2 原寸大



9 の ^{せつと} セットに とりつけます。

3



11 ^{ろっど} ロッドを とりつけましょう。 ^{ろっどきょうあな} ロッド9アナ **2**こ

4



左右対称になるように取り付けます。

取り付ける位置に注意させてください。
端から2番目の穴になります。

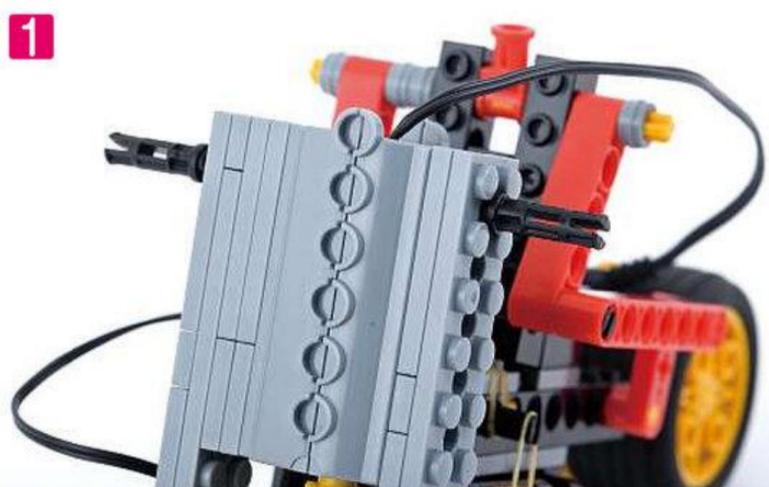
5



6



12 ほんたいに ^{pegu}ペグしを ^{take}とりつけましょう。 ^{pegu}ペグし **2**こ



ペグしを取り付ける向きに注意させてください。

13 **11**の ^{set}セットを さかさまに ^{lift}もちあげて、ほんたいの ^{joint}Tジョイントに ^{attach}とりつけましょう。



^{motor}モーターの ^{code}コードは
ここに ^{insert}とおして ^{attach}おきましょう。

14 うでに なる ろっど きゅう あな を ペグしに つなぎましょう。



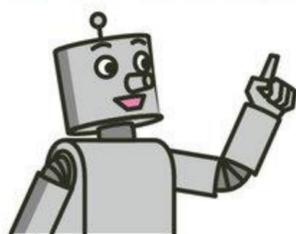
も お た あ こ お ど
 モーターの コード (あか ■) を
 す ら い ど す い っ ち
 スライドスイッチに つなぎましょう。

ロボットがうまく動かない場合は以下のように調整してください。

- ・倒れてしまう場合は、パーツの組み合わせやLロッドが地面についているかどうか、位置を確認してください。Lロッドの役割を理解できます。(写真4の○部分)
- ・ギアのかみ合わせ、ロッド5アナをおさえているブッシュ、足のクランクなども確認してください。



かんせい!!



す い っ ち
 スイッチを 入れて うごかして みましょう。
 どちらに うごかしたら まえに すすむかな？

スライドスイッチを右に入れると前に進みます。

3 ろぼっとを うごかさう

(めやす 20 ぶん)

あまった ^{ばあつ} パーツを つかって ^{こおす} コースを つくって はしらせて
みましょう。

1



たおれずに まっすぐ すすむかな？
あまった ^{ばあつ} パーツで かいぞうにも
ちょうせん してみよう。

2



4 ろぼっとで れえす レースを しよう

(めやす 20 ぶん)

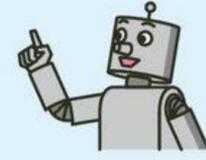
^{ろぼっと} ロボットどうして ^{れえす} レースを しましょう。

3



- ・床などに、スタート地点とゴール地点を決めて (1~2 m) 走らせましょう。
- ・ストップウォッチなどを用意すると、1人1人のタイムが計測できます。

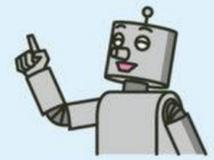
あまった ^{ばあっ}パーツで ^{ごおる}ゴールの はたを つくってみよう。



1



かんせいした ^{ろぼっと} ロボットを おうちでも うごかしてみよう！
^{すらいどすいっち} スライドスイッチを ^{もあたあ} きて、^{こおど} モーターの コードを ^{ぬいて} ぬいて
 もちかえろう。



^{ぱそこん} パソコンや ^{たぶれっと} タブレットで
^{ろぼっと} ロボットどうがを ^{みてみよう！} みてみよう！

<https://el.athuman.com/rpv/>



- ◇ ^{じゅぎょうの} ふくしゅう
- ◇ ^{おんらいん} オンラインげんてい ^{ろぼっと} ロボット
- ◇ ^{ろぼっと} ロボットでまなぼう
- ◇ ^{じかいよこく} じかいよこく



この月の ^{ろぼっと} ロボットの ^{かんそうを} かんそうを ^{おしえてね！} おしえてね！
^{あんけえと} アンケート ^{だいぼしゅう！} だいぼしゅう！

この月の ^{ろぼっと} ロボットは ^{どうだったかな？} どうだったかな？
^{きみ} キミの ^{いけんや} いけんや ^{かんそうを} かんそうを ^{ぜひ} ぜひ ^{web} web ^{アンケートで} アンケートで
^{おしえてね。} おしえてね。

◆ ^{かいとうきげん} かいとうきげん：2022 ^{ねん} 年 ^{がつ} 7月 ^{にち} 15日 ^{きん} (金)

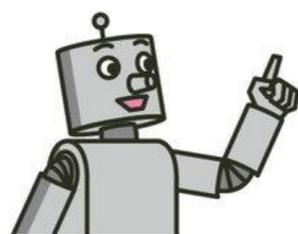
- ・持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。
- ・授業中に完成しなかった場合は、家で動画を見てロボットを完成させ、動かすことができるように案内をしてください。
- ・今回作ったロボットは、家でばらしておくか、次回の授業が始まる10分程前にばらすようご指導ください。

**NEXT
ROBOT**

じかい つくる^るロボットは

とうぎゅう^るロボット と ウッシー^うくん

授業の最後に、生徒に次回のロボット「ウッシーくん」について紹介し、期待感を持たせて帰らせましょう。
「ウッシーくん」：ウシ型ロボットです。回転運動と上下運動を組み合わせた、特殊な仕組みであしを動かしながら、前に進みます。



うし^うの ように
ゆっくり うごく^る
ロボットだよ。

ほかの ^こコースの ^るロボットの ^しょうかい

ベーシック^べコース^こ

どすこい!

横綱^よロボ^ろ

他のコースのロボットを紹介してください。
先の目標を見せることによる継続促進や、
進級検討時のコミュニケーションに活用して
ください。



おすもうさんがたの ^に2そくほこう ^るする ^るロボットです。

メモ

A large grid area for taking notes, with the word 'メモ' (memo) written in the top-left corner.

全国大会・コンテストにチャレンジしよう!



8/27^土
10:15~

会場

東京大学
安田講堂

アイデアコンテスト
テクニカルコンテスト
参加者募集!

 **Human**
ヒューマンアカデミー ジュニア
STEAMスクール

第12回ヒューマンアカデミージュニア
全国大会開催教室!!

スペシャル地区イベントに参加しよう!

ベーシック・ミドルコース対象
改造レース部門



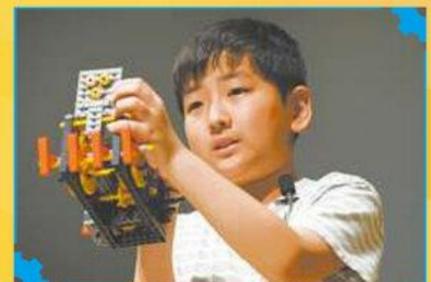
ロボフィッシュ



ロボザウルス

ミッションをクリアしてゴールまでたどりつこう!

全コース対象
アイデア発表会



オリジナルロボットをみんなの前で発表しよう!

東京
(関東地区)

7/24 日

名古屋
(中部地区)

7/26 火

仙台
(北日本地区)

7/29 金

大阪
(西日本地区)

8/10 水

福岡
(九州地区)

8/12 金

オンライン投稿も受付中!! 6月の授業でつくるロボットを改造してオンラインで投稿しよう! 全国大会で応募作品を発表! 抽選会にも参加できるよ!!



全国大会/地区イベント
予約申し込み

2022年6月13日(月) 12:00受付開始
<https://kids.athuman.com/robo/event/convention/2022>
全国大会、地区イベントの詳細は5月17日(火)にホームページに公開されます。



 **ロボット教室**